

2015. 12

〈特別寄稿〉

La Revolución: características esenciales y procesos definitorios
.....ハビエル・ガルシアディエゴ ... 1

〈論文〉

マヤ古典期の戦争
.....金子 明 ... 23

メキシコ・ゲレロ州海岸山岳地域の共同体警察による代替的司法の挑戦(後編)
.....小林 致 広 ... 51

Después de los olmecas en el sitio arqueológico Estero Rabón, Veracruz, México
.....古手川 博 一 ... 67

Los movimientos sociales de los habitantes originarios de
una colonia residencial en la Ciudad de México
.....禪 野 美 帆 ... 97

〈調査研究報告〉

南米ボリビアのラパス県渓谷部のアイマラ語口承テキストとその考察(1)
—蛇の力を得た娘の伝承—
.....藤 田 護 ...115

No.

15

京 都 外 国 語 大 学

〈調査研究報告〉

南米ボリビアのラパス県溪谷部の
アイマラ語口承テキストとその考察 (1)
—— 蛇の力を得た娘の伝承 ——

アスンタ・タピア・デ・アルバレス, ペドロ・サラビア・パロミーノ, フリアン・タピア (語り)

藤田 護 (書き起こし・翻訳・考察)¹⁾

1. はじめに

本稿は、2009年から聞き取りを続けている南米アンデスのアイマラ語の口承文学につき、その一部の書き起こしと訳を公刊し、それぞれの話についての考察を行うことを目的とする。音声の公開方法は将来的に別途検討する必要があるが、筆者（藤田）が録音の使用方法を説明し、公開の承諾を得た際に、今回紹介する話の語り手であるアイマラのお年寄りたちは、自分の語りが、そして自分のアイマラ語が、海を越えて日本の人々の目と耳に触れるようになることを、喜んでいった。この公刊の試みは、その過程の一段階として取り組むものである。

筆者（藤田）は、既にこれらの話を基にアイマラ語の口承の語り全般がもつ特徴を明らかにする試みを開始しているが（Fujita 2012, 藤田 2014）、それぞれの話自体を公刊することで、原文対訳を読み、味わい、また検討できるようになることの重要性は高く、口承文学についてのさらなる研究だけでなく、アイマラ語についての研究にも資する面があるだろう。これまでに録音された話の全体は本稿が許容する範囲を大幅に超過するため、ここではその中でも、アイマラ語圏でよく知られた蛇の力を得た女性ウィルニータが登場する話「チョコケル・カミル・ウィルニータ（Chuqil Qamir Wirnita）」を扱うこととする。

アイマラ語は、南米の中央アンデスの高原部（アルティプラノ）とその近隣溪谷地域を中心に話されており、現在ボリビア、ペルー、チリで合計約200万人の話者を持ち、ケチュア語とグララニー語に続く南米第三の先住民言語である。アイマラ語やアイマラ語口承文学についての調査・研究は、1960年代からの蓄積がわずかにあるものの、依然として数が少ない²⁾。

以下、第2節においては、これらの話の語り手たちについて紹介し、同時に筆者（藤田）の語り手たちとの関係と、調査の方法を述べる。第3節においては、聞き起こしと翻訳の過程について述べるとともに、翻訳についての若干の考察を行う。第4節においては、それぞれの話について梗概と考察と原文対訳とを示す。

2. 語り手たちについて

以下の口承テキストの語り手の一人目は、ボリビアの首都ラパス市の近郊東部に位置するリオ・アバホ（Río Abajo）地方の、バレンシア（Valencia）³⁾という小さな村に住む、アスンタ・タピア・デ・アルバレス（Asunta Tapia de Álvarez）で、1937年8月15日の生まれである。二人目は、ラパス市から向かった際に、バレンシアの少し先に位置する町メカパカ市で、週末は食堂の

料理の手伝いをしつつ平日は付近の村で農業に従事する、ペドロ・サラビア・パロミーノ (Pedro Saravia Palomino) で、1950年6月29日の生まれである。このリオ・アバホ地域は、ラパス市を流れて流れるチョケヤブ (Choqueyapu) 川の流域にあり、川の水を用いた灌漑により、従来から果物や野菜をラパス市に供給する地域であったが、近年ではラパス市の高所得層の別荘地・週末の行楽地として開発が進んでおり、元からの住民との間で土地をめぐる紛争が起きている場合もある。アスタ・タピアの夫は、既に2005年に亡くなっているが、1953年の農地改革以前にバレンシアに存在したアシエンダ (大農園) の、領主の下の補佐役マヨルドーモ (mayordomo) を務めていた経緯があり、農地改革に向けた動きの際にこのアシエンダの土地の一部を継承した。ペドロ・サラビアは、元々はペルーの生まれだそうだが、幼少時にメカパカ市のアスタ・タピアの夫の弟の家へと引き取られたのだそうである。

三人目は、リオ・アバホ地域が位置するラパス市から流れるチョケヤブ川の筋とは一本隣の、別の溪谷筋を辿って行ったイリマニ山の麓の村キリワヤ (Quilihuaya) 村のフリアン・タピア (Julián Tapia) で、1947年2月17日の生まれである。フリアン・タピアはアスタ・タピアの弟であり、アスタ・タピアもこの村の出身である。今回紹介する以外の話では、フリアン・タピアはこの村の付近の伝承を幾つか語っており、アスタ・タピアもキリワヤ村のアシエンダについての伝承を語っている。したがって、これら3人は互いに家族もしくは家族に近いつながりがあり、面識がある。3名ともアイマラ語のネイティブ話者で、スペイン語も話すが、アイマラ語の方が得意である。

カトリック圏には、子どもの人生の各段階において親代わりの者 (パドリーノ、マドリーナ) を依頼して任命する仕組み (コンパドラスゴ) があるが、筆者 (藤田) が現在パドリーノになっている4人の子どもの祖母がアスタ・タピアである。この家族とは2003年からの知り合いであり、彼女は本来外部の人間にあまり容易に話をしないようであるが、これらの話は、多くの週末に時間を一緒に過ごす中で、他の家族の誰かの同席のもとに語ってもらったものである。この家族と知り合ってから、この調査の着想に至るまでにも約5年が経過しており、そもそも本来アイマラ語に関する調査のつもりで知り合ったのではない。したがって、この3名の語り手をアイマラ語の口承文学の語り手の代表例として紹介するものではなく、日常生活の中で見出し、思索を続ける過程の経過報告としての色彩が強い。

3. 聞き起こしと翻訳

録音の聞き起こしと翻訳の各段階において、不明箇所を含めた全体を、ともにアイマラ語の母語話者で言語学者でもある、アイマラ言語文化研究所 (Instituto de Lengua y Cultura Aymara) のフアン・デ・ディオス・ヤピータ (Juan de Dios Yapita)、及びアンデス・オーラルヒストリー・ワークショップ (Taller de Historia Oral Andina) のフィロメナ・ニナ・ワルカッチョ (Filomena Nina Huarcacho) と検討する機会を得た。最終的に不明な箇所が残った場合や、意見が分かれた際に筆者 (藤田) が自身の判断を優先させた場合があるが、それらも含め、最終的な判断の責任は筆者 (藤田) にある。

先住民言語の口承テキストのスペイン語訳を、どのように行うかについては、幾つかの立場の違いが見て取れる。ある程度「標準的」なスペイン語に訳しながら、文化的情報の説明を適宜加

えて内容の理解を助けるような訳を行うことも可能であり、かつてはそのような方法が主流であったが、本稿では、アンデス・スペイン語 (castellano andino) という、先住民言語との接触の影響を受けた、地域性の強いスペイン語を用いた翻訳を行う。アンデス・スペイン語は語順がアイマラ語の語順に近く、接尾辞を細かく訳すことができるため、より直訳に近い翻訳となる。ボリビアでは、デニーズ・アーノルド (Denise Arnold) と前出のヤピータのグループが、この訳し方に取り組んでおり、その方法論は Espejo, Arnold y Yapita (1994) で説明されている。アンデス・スペイン語に慣れていないと、スペイン語訳が読みにくいかもしれないのが欠点であるが、アイマラ語原文を検討し、アイマラ語の世界に入っていく際により役に立つのは、本稿のような訳であると考えている。また、「標準的」なスペイン語に比べて社会的に一段低い位置に置かれることの多いアンデス・スペイン語を積極的に用いることで、近年進められているその価値と意義の見直しと地位の向上に資することもできると考えている。

4. 梗概, 考察, 原文対訳

4.1 それぞれの語り手の話の梗概

本稿では、上記3名の語り手が語った「チョケル・カミル・ウィルニータ」の話の原文対訳テキストを掲載する。以下にはそれぞれの語り手の語った内容の梗概を示す。

(1) アスタ・タピア・デ・アルバレスの語り

豊かな領主の一人娘ウィルニータが、男と知り合わないよう、鍵で閉じ込められて育てられている。しかし、扉に空いた小さな穴から蛇が入り込み、見た目の良い若い男に姿を変え、その娘と恋に落ちる。朝になるとその若い男は蛇に戻って帰っていく。彼女が母親に知らせたところでは、若い男は自分の正体を知らせるために、娘に糸玉を買わせ、その一端を自分の上着に縫い付けさせる。父親の配下の者たちが糸の先をたどっていくと、他の村を抜けて石が積みあがっている場所に、尻尾に糸が縫い付けられた蛇がとぐろを巻いて寝ているのを見つける。この者たちは父親に知らせに戻り、この蛇を殺そうと武器を持って同じ場所に戻るが、蛇はもういない。暫くして娘は子どもを産むが、その子どもたちは蛇が三匹で、薄手の綱に鼻血を流し込んで子どもに舐めさせて育てている。それを見た父親は怒り、薪を集めさせ、子蛇たちを焼き殺してしまう。すると蛇の若い男が再び現れ、子どもたちを引き取ったら、お金を支払い豊かにさせるつもりだったと述べ、子どもを引き渡すよう要求し、期限を告げる。村ではミサをするが、蛇によって村が呪いにかけてしまう。教会の鐘をつくると呪いが解けるといいうが、蛇がたくさんいて鳴らしようがない。ウィルニータは今でも生きて、歩き回っていると言う。

(2) ペドロ・サラビア・パロミーノの語り

領主の一人娘ウィルニータが、男と話さないよう、恋をしないよう、鍵で閉じ込めて育てられている。若い娘となった彼女のもとに、ある晩一人の青年が現れ、彼女に語らい、しばらくして彼女は妊娠する。両親は(父親は)怒るが、その青年を捕まえようとしても、(蛇なのでうまくすり抜け)気づいたらいなくなっている。娘がどのようにすれば正体がわかるかと尋ねると、青年は、糸を買わせて、その一端を自分の上着に縫い付けさせ、その糸の行く先を追うようにと告げる。

父親が配下の者たちに命じてそれをたどらせると、その糸は本当に蛇のように進んでいっており、たどっていくと、糸が尻尾に縫い付けられた三つ頭の大きな蛇がそこで寝ている。領主である父親に告げると、一緒にその場所に戻るが、もう蛇はおらず、嘘をついているかついていないかの言い争いが父親と配下の者たちの間である。生まれた子どもの蛇たちは素焼きの鍋で育てられているが、父親はその子たちを捕まえ、火で焼き殺してしまう。すると村全体が呪いにかかり、すべてが消えてしまう。だが、今でもある時間になると村の生活と人が戻ってくる短い時間帯がある。ウィルニータは今でも生きていて、ラパス市に行きたがっている。

(3) フリアン・タピアの語り

一人娘のもとに悪魔が蛇として入り込んで、娘は妊娠して蛇の子どもを産むが、父親が怒って焼き殺してしまう。そして村は呪いかけられ、ただの森の中のようにになっているが、ある特定の時間になるといきなり村の生活の全体が復活し、その時間が過ぎるとまた消えてしまう。呪いにかかるとはこのようなことである。

4.2 考察

チョケル・カミル・ウィルニータ（以下ウィルニータ）の話は、アイマラ語圏では広く知られており、この話の類話を広く集め、検討した人類学者アリソン・スペディングによる論考が存在する (Spedding 2011)。また、筆者（藤田）が関わったアンデス・オーラルヒストリー・ワークショップ (Taller de Historia Oral Andina, THOA) の刊行物 (Nina, Rivera, Linares y Fujita compil. 2012) には、この話の一つの類話とともに、20世紀初頭の先住民指導者サントス・マルカ・トーラについての伝承 (オーラルヒストリー) にウィルニータがどのように登場するかが見て取れる資料が原文対訳で掲載されている。また、エルビーラ・エスベホが幼少時代に語った話を集めた書籍の中にも、この話が記録されている (Espejo, Arnold y Yapita 1994)。これらの既に記録されている類話の中にも、今回記録した話と類似した内容と展開のものが数多く存在する。

この話の題名はチョケル・カミル・ウィルニータであり、これは話の中の若い娘の名前でもある。チョケ (chuqi) はアイマラ語で「金」を意味し、チョケル (チョケラ) (chuqil (a), アイマラ語では単語末の母音がしばしば脱落する) はこれに愛着を示す接尾辞 -la が付いたものと考えられている (Spedding 2011, p.193)。カミル (カミリ) (qamir(i)) はアイマラ語で裕福なさまを示す。ウィルニータはスペイン語の名前ベルナ (Berna) に縮小辞 -ita が付き、発音がアイマラ語化したものである (アイマラ語には b の子音がなく、また母音が a と i と u の三つである)。この主人公の名前自体にスペインの要素とアンデスの要素が混淆しているが、話の内容にもスペイン植民地期以来の要素 (教会やミサ)、現代ボリビアの要素 (アシエンダとアシエンダ領主)、及びアンデスの要素 (蛇、人間に姿を変えて若い娘に近づく動物、蛇と金銀の鉱物資源のつながりなど) がある。

語り手三者の話は、共通の土台の上で語られていると考えられ、それぞれの力点の置き方の違いはあれ、互いの話の内容と展開に大筋で矛盾はない。ただし、各々の間には幾つかの差異があり、アスタは生まれた蛇の子どもが三匹だと言っているのに対し、ペドロ・サラビアは父親 (娘を訪れる若い男) の正体が三つ頭の蛇であると言っている。このアイマラ語の口承文学における数字の表れ方には、依然として不明な点が多く、この場合もなぜ「3」であるのかは明らかではない。フリアン・タピアの話は、どちらかというとな蛇により村にかけられた「呪い (encanto)」の説明

に重点が置かれており、ウィルニータの話の解釈であると捉えることができる。この村にかかった呪いについては、アスタは内実を説明しておらず、ペドロはごく簡単な説明で終わっている。フリアンの話と併せて考えることで、理解を深めることができるであろう。

また、この話はアイマラ語圏で広域に話されており、ここでも話の中身は共通して一般的なものでありつつも、この語り手三者の語りは具体的な地域の文脈に埋め込まれて語られていることに特徴がある。語り手たちは、どの辺りの地域の村の話であるかを意識しており、それは、自分の想像力の及ぶ場所ではあるが、しかし、同時に簡単にはたどり着けないほどの遠さにある場所でもある。アスタ・タピアは、自分の息子の一人はそこによく行っているが、自分が行ったことがないと、筆者（藤田）に対し述べたことがある。

この地理的位置の重要性を含め、話の最後でコメントが挿入されることが、これらの話を現実に向かって開くうえで、重要な役割を果たしていると考えられる。アスタの話は、ウィルニータが現代にも生きて歩き回っているという点、そして自分の息子たちが性格が悪いと述べる点を語る。ペドロの話では、ウィルニータが貧しい者に金銀を分け与え、またラパスの街に向かいたがっているという情報が付け加わっている。類話（特に Nina, Rivera, Linares y Fujita compil. 2012 所収のカタリーナ・クヤブレ (Catalina Cuyabre) によるものを参照）と併せて考えるならば、ラパスの街に到着してしまうとそこで天変地異が起こると考えられていることになる。この天変地異は、物理的な例えば土砂災害であることもあれば、社会の大規模な変革・転換であることもあり、「パチャクティ (pachakuti)」と呼ばれるものである。これは単に現実にウィルニータが生きているというだけでなく、彼女は人に豊かさをもたらしたり、現実に変革をもたらす存在として捉えられているということになる。

今回は紙幅の関係で収めることができないが、ラパス市の 2011 年 3 月の大雨による土砂崩れについて、これを蛇女が引き起こしたという語りが広くなされており、アスタ・タピアからも筆者（藤田）はこの話を聞き取っている。また、Nina, Rivera, Linares y Fujita compil. (2012) において、20 世紀初頭のアイマラ先住民指導者サントス・マルカ・トーラ (Santos Marka T'ula) が、低地に追放された際にウィルニータの助力でラパスに戻ってくるとする歴史の語り収められており、これはウィルニータが社会の変革に伴って出現することの一つの例であると考えられる。

言語的な面では、アイマラ語では過去の話をする際に情報源を区別することが重要であり、自分が実際に体験した話と、伝え聞いた話との間に明確な区別を設ける。伝承された話の場合には、遠隔過去 (remoto lejano) 時制と呼ばれる動詞の屈折 (活用) の体系が用いられ、これは 3 人称では -tayna/-täna という屈折接尾辞 (活用語尾) をもつ。また、文の後ろに動詞 saña 「言う」の 3 人称単数の単純時制 (現在と過去を区別しない) の活用形、或いはそれと文接尾辞を組み合わせたものを置き (si, siw, sipi, siy (a) など), 「～と言う」と述べることで伝承を示す。自分が直接体験した話は、単純時制或いは近接過去 (remoto cercano) 時制が用いられ、前者の 3 人称単数の形は -i または -u、後者の 3 人称単数の形は -än という屈折接尾辞をもつ。

これらの情報源の区別は、証拠性 (evidentiality) に関わってアンデスの口承文学の研究において重要であるが、本稿に収められた語りでのこの点の表れ方は複雑である。この三者の中では、アスタ・タピアの文体が遠隔過去の時制を動詞で比較的忠実に使い続けている。ごくたまに動詞自体は単純時制とし、後ろに動詞 saña の活用を置くこともある。この両者の表現がどのような違いをもたらすかは、更なる検討が必要である。ただし、話の最後まで来たところで、動詞を近

接過去や単純時制として動詞 *saña* の活用したものと組み合わせた形を頻繁に用いるようになっていく。これは、後日談ということで、現在に比較的近いと考える内容を語っていることが影響しているかもしれない。これに対し、ペドロ・サラビアは、語り出しで動詞を単純時制とし後ろに動詞 *saña* の活用を置く形を多用しているが、語りの本体の部分ではアスタと似た形へと近づく。これは、アスタ・タピアから「知っているか？」と聞かれる形で最初に語り始めたので、自分が話をよく知っていることを示そうとして、比較的個人的な体験に近くなる文体で話したのではないかと考えられる。ただし、ペドロ・サラビアの文体は、アスタ・タピアの文体と比較して、全体にやや直接色が強まっており、個人的な語りの特徴であるかもしれない。いずれにしても、これは自分が話をよく知っていることを示そうとしていると考えられる。フリアン・タピアの語りは短く、また筆者（藤田）と対話しながら、くだけた調子で語っているが、語りの部分においてはアスタの文体と近く、遠隔過去と動詞「言う」の両方を比較的忠実に組み合わせて使い続けている。

スペディング (Spedding 2011) が記録している話はかなり多様であり、これは今回公刊する話以外で録音されている話を今後検討する際にも、重要な示唆を与えてくれる。この中には、ウィルニータが金銀をくれる際に、黄色と白のトウモロコシの粒をくれ、家に帰るとそれが金銀になるが、その際の指示に背くと牛の糞になってしまう、という経緯を語る話がある（同書に収録された話の E 及び G）。筆者（藤田）が録音した話の中にも、兄弟のうちで貧しい方が、ある女性の家でパーティーにチャランゴ（アンデスの弦楽器）を弾きに連れていかれ、お礼に黄色と白のトウモロコシの粒をもらい、家でそれが金銀になる話がある（兄弟のうちで豊かな方はそれを妬み真似ようとして散々な目に遭う）。この話を語ったペドロ・サラビアは、本人に後に確認したところ、この女性がウィルニータであるとは考えていないようであるが、少なくとも緩やかにつながっている話となっているようである。

アスタ・タピアもペドロ・サラビアも、若い男が糸を利用して自分の正体を蛇だと見抜かせる部分の語りに、かなりの力点を置いており、この部分がチョケル・カミル・ウィルニータの話における、一つの盛り上がり構成している。この小部分は、ルシア・キスペ・チョケ (Lucía Quispe Choque) による若い蛇についての語りとして、アーノルドとヤピータにより記録されているものと内容的に符合している (Arnold y Yapita 1998, pp.232-233)。したがって、この部分自体が一つの話として独立する可能性をもつ、ということになる。

また、これも本稿には収めていないが、バレンシア及びメカパカから山を登ったところにあるタカチャ (Taqachiya) 村を舞台にして、蛇と関係をもった娘が生まれたという伝承が語られており、これはウィルニータの話ではないが、同じ話の型が別の形で展開されている例となる。

このようにして、ウィルニータの話、より広くは蛇と女性が関係を持つ話は、モチーフとして多様な展開のされ方をしつつ、互いにゆるやかなつながりをもっており、アイマラ語の口承文学の一つの中心を構成するものである。

4.3 原文対訳

以下、表記上の注意を記す。

アイマラ語の表記は標準的な表記に従う。ただし、標準的な表記では、母音が長くなる箇所を明記しないことが多いが、ここでは「ː」を用いることとする。テキストは、アイマラ語、アン

デス・スペイン語への訳、日本語への訳の順で行を分け、基本的に3行でひとまとまりとする。ただし、話者がスペイン語で語った箇所は、スペイン語と日本語の二行となる。原文で () に入れた箇所は、筆者(藤田)にはそのように聞き取れるが、話者の発音が聞き取りづらく、聞き起こしの際に母語話者の同意が得られていないものを示す。日本語訳で [] に入れた箇所は、原文にその情報がないが、筆者(藤田)が補ったものを示す。また、スペイン語訳で [] を用いている箇所は、元々その一部をスペイン語で話しているが、周りがアイマラ語で語られているため、訳を読む際の便宜のために訳の部分でも繰り返し入れていることを示す。xxx は不明箇所を表し、語り手以外の人物の発言は行全体を括弧に入れて示す。語り手による言い淀みや言いさしは「...」で示す。なお、アイマラ語の遠隔過去は、アンデス・スペイン語では過去完了を用いて表現されるため、ここでのスペイン語訳でもその慣例を踏まえている。

日本語へ訳す際に、語り手が直接体験していない、伝承された内容を示す表現(上述)は、可能な限り忠実に訳すこととした。動詞の遠隔過去は「～したのだと」を、動詞「言う(saña)」が用いられている場合は「～と言う」を、訳として当てることとする。これは日本語訳を読みにくくする危険を伴うが、可能な限りアイマラ語の論理を辿り易くすることを優先した。ただし、依然として改良の余地は残されているであろう。

(1) チョケル・カミル・ウィルニータ (その1—アスタ・タピア・デ・アルバレス) ⁴⁾

Patrunapī ukax⁵⁾ utjatānax, nayrax, patrūna.

Patrón pues, ese había habido, antes, patrón.

領主がさ、そいつがいたのだと、昔は、領主が。

Jichha uka patrunaxä wawanitānapi, mä chika wawani.

Ahora ese patrón, había tenido wawa pues, con una wawa mujer.

さてその領主には、子どもがいたんだとさ、女の子がいた。

Ukatä jichhax uka chikax jan jikisiñapatak, jan chachanakamp jikisiñapatakipi,

Después, ahora esa chica, para que no se encuentre, para que no se encuentre con hombres pues,

そして、さてその女の子が出会わないように、男たちと出会わないように、

este patronax tatapax, mamap tatapax llawintiritānax mä kuarturu.

este patrón, su padre, su madre y su padre la había encerrado a un cuarto.

この領主つまり彼女の父は、彼女の両親は、彼女をある部屋に鍵で閉じ込めたのだと。

Û mä kuarturu llawintiritayn, ukat jan jikisiñapataki,

Sí, a un cuarto la había encerrado, después para que no se encuentre,

そうだ、ある部屋に彼女を閉じ込めたのだと、そして出会わないように、

ü walja kantarun llawintata⁶⁾, ukhamak qamiritānax.

sí, con harto candado encerrado, así nomás había vivido.

そう、たくさんの錠前で閉じ込められ、そのようにばかり暮らしていたのだと。

Ukat jichhax, ukham qamaskch ukatay ukä... sirpintix saratānax,

Después ahora, así estaría viviendo, después ese... serpiente había ido,

そしてさて、そのように暮らしているだろう、そしてその... 蛇が行ったのだと、

sirpintix, uka sirpint, uka vivurax.
el serpiente, ese serpiente, esa vívora.
その蛇が、その蛇が、その蛇が。

Ukat jisk'a...⁷⁾, llawintatäskpachay.
Después pequeño..., debe estar encerrado.
そして小さな... 閉じ込められているに違いない。

Ukat mä jisk'a p'iyitanaka akham⁸⁾ p'iyitanaka utjataynax punkun,
Después un pequeño agujerito, así agujeritos había habido en la puerta,
そして一つ小さな穴、このように小さな穴が扉には空いていたんだと、

jisk'a p'iyitaki, jisk'itaki jisk'itakipi.
pequeño agujerito nomás, pequeñito nomás, pequeñito nomás es pues.
ただもう小さな穴、ただもう小さく、ただもう小さいんだよ。

Jichha uka p'iyitay mantatänax, uka... uka sirpintix.
Ahora de ese agujerito pues había entrado, ese... ese serpiente.
さてその小さな穴からさ、入ったのだと、その..... その蛇が。

Ukat jichha uka sirpintix yast manqharu mantasax jaqirup tukxataynax jaqiruw,
Después ahora ese serpiente ya entrando adentro ya se había convertido en hombre pues,
そしてさて、その蛇は中に入って人へともう姿を変えたんだとさ、

ä uka... kaphiya tirnuni, kaphi tirnuni, kaphi pantalon kaphi tirnun ukhama tukxatänax,
ah ese... con terno color café, pantalón color café, con terno, así ya se había convertido,
うーんその..... コーヒー色の上着と、コーヒー色の上着と、コーヒー色のズボンと上着と、そのようにもう
姿を変えたんだと、

uka uta manqhanx.
ese adentro de la casa.
それは家の中でのことだ。

Chika jak'anx, yast uka chikamp inamurasipchi, inamurasipchi yast.
Cerca a la chica, ya con esa chica se enamorarían, se enamorarían ya.
娘の近くで、もうその娘と恋に落ちるだろう、もう互いに恋に落ちるだろう。

Ukham parlapchi parlapchi yast.
Así hablarían, hablarían ya.
そのように、語り合うだろう、もう語り合うだろう。

Ukat jichhax kuna uray mistsuñapächchi ukan,
Después ahora qué hora debería salir ahí,
そしてさて、何時に [若い男は] そこを出なければならぬだろうか、

ukax mistsunxarakiw siy, mistsunxarakitaynay.
ese ya sale pues, dice, ya había salido pues.
そいつはもう出ていくのだと言う, もう出ていったのだとさ。

Ukat ukax vivurar tukusarakiy mistsunxataynax,
Despues ese convirtiéndose pues a vívora, ya había salido,
そして, そいつが蛇に姿を変えて, もう出ていったのだと,

uka p'iyitat, jisk'itak p'iyitat mistsuniwayxatayn, vivurar tukusa.
de ese agujerito, de ese agujerito pequeño nomás ya había salido, convirtiéndose a vívora.
その穴から, そのほんの小さい穴から, 蛇に姿を変えてもう出ていったのだと。

Yast ukat uka vivurar tukusax, ist... anqanx sarxatānay.
Después ese convirtiéndose a vívora, este... afuera ya había salido.
そして, そいつが蛇に姿を変えて, えーっと 外へもう出ていったのだと。

Mayamp sarask, sarxch..., mayamp saraskarakchi mä arumax.
Una vez más está yendo, ya iría..., una vez más estaría yendo también una noche.
もう一度行っていて, もう行くだろう, もう一度また夜に行くだろう。

Arumakip sarirītayna chika ukaru (x) ikiri.
De noche nomás había sabido ir donde la chica a dormir.
夜にばかりその女の子の所へいつも行っていたのだと, 寝るために。

Ukat jichhax uka arumax saraskarakchi ukar ikir satānaw siw⁹⁾.
Despues ahora, esa noche estaría yendo también a dormir ahí, había dicho, dice.
そしてさて, その夜も行っているのだろう, そこへ寝に, そう言ったのだと言う。

“Ukham juti mä juwinaw juti” mamapar tatapar awisatān siw.
“Así viene, un joven viene” a su mamá y a su papá había avisado, dice.
「こう来るの, 一人の青年が来るの」と [娘は] 両親に告げたのだと言う。

“Mä juwinaw juti, ast lakapas quri lakkamakipiniw,
“Un joven viene, su dentadura oro es pues su dentadura entera nomás siempre,
「一人の若い男が来るの, 彼の歯は, 歯の全体がただもう金で,

k'ajkirikipiniw lakapax¹⁰⁾.
blanqueado siempre son sus dentaduras.
彼の口の中は光り輝いているの。

Wali qamiripiniwapaw, wali ast inax... lakapaxa qurikamakipiniw,
Bien ricacho parece siempre, bien pero demasiado su dentadura es oro entero nomás siempre,
とても裕福そうに見えて, 彼の歯はただもうすべて金で,

mä plomo isti... plomo tirnuniw jut” sas¹¹⁾.
un color plomo, este..., con terno de color plomo viene” diciendo.

灰色の、えーっと 灰色の上着を着て来るの」と。

Ukat “khitūtas jumax” sasa jiskht’ataynax, “khitūtas jumax” (sas).
Después “¿quién eres tú?” diciendo había preguntado, “¿quién eres tú?” (diciendo).
そして「あなたは誰なの？」と尋ねたんだと、「あなたは誰なの？」(と)。

“Ä janiw nay uñt’kitasmat.¹²⁾
“Ah no me puedes conocer.
「ああ、あなたが私が誰かを知ることにはできないよ。

Ä mä jach’a ilu¹³⁾ alasim,
Ah un hilo grande cómprate,
[だから] えっと、大きな糸玉を買いなさい、

ukat uka ilumpiw sakuajat chhithsutät, sakuajat chhithsutät,
después con ese hilo de mi saco vas a cocer, de mi saco vas a cocer,
そしてその糸でもって私の上着に縫い付けるのだ、私の上着に縫い付けるのだ、

ukat jichha (x) uka ilu chinkatität ukat jichhax ilu saran,
después ahora ese hilo me vas a amarrar, después ahora el hilo va,
そしてさて、その糸を私に縫い付けるのだ、そしてさてその糸が続いていき、

ukat ukat uñt’xität” satānapī, chikarux.
y de eso ya me vas a conocer” había dicho pues, a la chica.
それでもうあなたは私が誰か分かるよ」と言ったのだとき、娘に。

Yast uk luratän, “iyaw” sas uk luratän mä il alasintän akham,
Ya eso había hecho, “ya” diciendo eso había hecho, un hilo había ido a comprar así,
もうそうしたのだと、「分かった」と言いそうしたのだと、こんな糸を買いに行き、

ukat, ukar chinkatchi isti... pitapat chint’atānax uka istipat... sakupata.
después, ahí amarraría, este... con su pita había amarrado, ese de su... de su saco.
そして、そこに縫い付けるのだらう、えっと 紐で縫い付けたのだと、えっと 彼の上着に。

Ukat sakupat chint’chi ukham.
Después de su saco amarraría así.
そして彼の上着にそのように縫い付けるのだらう。

Ukat uka sa... uka pitax saraskchi saraskchi, mistsuwayx ukat sarchi sarchi ast...
Después ese... esa pita estaría yendo, estaría yendo, sale y después iría, iría...
そしてその その紐は行くのだらう、行くのだらう、外に出てそして行くのだらう、行くのだらう

wal jaypin saratānax wali jaya, jaypini.
bien lejos siempre había ido, bien lejos, lejos siempre.
なんととても遠くまで行ったのだと、とても遠くに、本当に遠くに。

Ukharuw purxatayn mä istiw... puebluruw purxchi mä p...
Ahí ya había llegado, un este... a un pueblo ya llegaría, un pueb...
そこにもう着いたのだと、この ある村にもう着くだろう、ある村

ukat pasaskäkchi pasaskäk..., maya... qala taqantaqant,
después estaría pasando nomás, estaría pasando nomás..., uno... de piedras acumuladas,
そして通り過ぎていくばかりだろう、通り過ぎるばかり, 石の積み重ねられた,

qala taqantaqanakixataynaw,
piedras ya había estado acumuladas nomás,
石がもうただ積み上げられているのだと、

ukhat qalanakaxay wali muntun muntun muntun muntun (uka...)
de ahí piedras bien montón montón montón montón (eso...)
そこから石がもうたくさん、たくさん、たくさん、たくさん、(その))

uka taypirukiw ukax mantawayxatänax ukan su... vivura ikiskän siy¹⁴),
al medio de eso nomás ese ya había entrado, ahí vivora estaba durmiendo, dice,
その真ん中にそいつがもう入っていたんだと、そこに蛇が寝ていた、と言う、

ukat ch'uw'tata ikiskän siw uka ch'uw'tata,
después enroscada estaba durmiendo, dice, eso enroscado,
そしてとぐろを巻いて寝ていた、と言う、それがとぐろを巻いて、

ukat chikatax qalar mantata chikatax,
después en medio, dentro de las piedras en medio,
そして真ん中に、石の中の真ん中に、

janirak ukham, ukham ukat pitan chint'ata.
no pues así, así después amarrado de pita.
いや本当にそのように、そのように紐を結えつけられて。

“Ä akasä” sas uka uñt'axpatänax pitan chint'atätän,
“Ah esto es” diciendo eso le habían reconocido, había estado amarrado con pita,
「ああこれか」と言って彼が何者だか分かったんだと、紐が結びつけられてたんだと、

“akarakisä” sas.
“esto es pues” diciendo.
「これなのか」と言って。

Ukat jichhax “katjawaytan jichha patrunar awisaniñän” sa (s),
Después ahora “le hemos pescado ahora al patrón vamos a ir a avisar” diciendo,
そしてさて「我々は彼を見つけたぞ、さて主人に知らせに行こう」と言って、

chhukhunipxataynax¹⁵ jaqinakapax, “patrunar awisaniñän” sas.
su gente había ido en tropa, “al patrón vamos a ir a avisar” diciendo.

配下の者たちは群れをなして行ったのだと、「主人に知らせに行こう」と言いながら。

Patruna ukar puripxchi ast katjapch, jichhax ast ti... “pitan chint’at,
Donde el patrón ya llegarían, lo pescarían y ahora de... “amarrado de pita,
領主の所に着くだろう、彼を見つめるだろう、そして「紐で結ばれて、

chint’atpachaw, pitan chint’ataw jichhaxä estiski... ikiskiw” sas,
debe estar amarrado, amarrado de pita ahora está estiendo... durmiendo” diciendo,
結えつけられているはずだ、紐が結えつけられてその 寝ている」と言いながら、

“mä qala taqananak¹⁶⁾ ikisk” sas,
“donde las piedras están amontonadas nomás está durmiendo” diciendo,
「石が積み上げられているところで寝ている」と言いながら、

“jwayaniñän, intuns jwayaniñän” sas jut¹⁷⁾.
“iremos a matarlo, entonces iremos a matarlo” diciendo viene.
「そいつを殺しに行こう、さあそいつを殺しに行こう」と言いながら、やってくる。

Pistulanak apxarusiwäpxatän jachanak apxa... kuchillunak apxarusiwäpxatän.
Las pistolas se habían agarrado, las achas se habían agarrado..., cuchillos se habían agarrado.
ピストルを手を持ったのだと、斧を持ち、ナイフを手を持ったのだと。

Sarapchi chhaqät, puripchi ukhar ni kuna,
Irian y perdido, llegarían ahí y ni nada,
行くだろう、そしてもういない、そこに到着するだろう、そして何もない、

jan utjxataynatix ni kuna.
ya no había habido ni nada.
もう何もなかったのだと。

Ukhamakiraki kutt’aniwayxapxachax, “kunäxakipinirakpachast” sas,
Así nomás pues ya deben volver, “qué siempre será” diciendo,
そのようにはかりして、もう戻ってくるはずだ、「一体何なんだろう」と言いながら、

“jwayapiniw” sas.
“lo mataremos siempre” diciendo.
「絶対にやつを殺してやろう」と言いながら。

Uka punkuna awkix isti... tawaquna... chikan tatapax suyask siy,
En esa puerta el padre este..., de la joven..., de la chica su padre está esperando, dice,
その扉の所で父親が、その 娘の 娘の父親が待っていると言う、

punkun, pistulampis, jachampis, kuchillumpis jisktañataki.
en la puerta, con pistola, con hacha, con cuchillo, para golpear.
扉で、相手に当てるためのピストルと斧とナイフを持って打ち殺すために。

Janipiniw uñstkitix ukan, uka jupa janiw uñjkitix,
No aparece siempre ahí, ese él no aparece,
そこにはまったく姿を現さない, その彼は姿を現さない,

uka p'iyitat mantaskiw siy, janiw uñjkit siy.
de ese agujerito está entrando, dice, no aparece, dice.
その小さな穴から入っていると言う, 姿を現さないと言う。

Jall ukhamay uka kuñtux¹⁸⁾.
Así es pues ese cuento.
その話はそういうことなんだ。

Ukat jichhax ukhamäxchi ukhamäk sarask (ch) saras (k) chi ya,
Después ahora, ya así sería, así nomás estaría yendo, estaría yendo ya,
そしてさて, もうそういうことだろう, ただそのように行っているのだろう, もう行っているのだろう,

uñt'xapxchi ukätapa ya.
ya le conocerían, ha debido ser eso ya.
もう彼の正体を知るのだろう, そういうことであるはずだ。

Ukat tawaqux usutaw uñstxataynax,
Después la joven ya embarazada había aparecido,
そして娘は, もうお腹が大きくなってきたのだと,

usuta uñstxchi, usur uñstxchi.
ya embarazada aparecería, ya embarazada aparecería.
お腹が大きくなってくるのだろう, もうお腹が大きくなってくるのだろう。

Jichhax ast ukham ukat yast timputa chikax wawachasxataynay, wawachasxatayn.
Ahora así, después ya de un tiempo la chica ya había dado luz, ya había dado luz.
さてそうして, そしてもう暫くして, 娘はもう子どもを産んだんだと, もう子どもを産んだんだと。

Uka wawitanakax vivuritakiw sipi, ukham wiwuritanak, kimsa, kimsaw siw.
Esas wawitas son vivoritas nomás, dice pues, así vivoritas, tres, son tres, dice.
その子たちは蛇ばかりだと言うよ, そのように子蛇で三匹, 三匹だと言う。

Ukat mä ulla... ulla ari phukhu ullaw siw¹⁹⁾,
Después una olla... olla, olla delgada, olla dice,
そして一つ鍋 ... 鍋, 薄手の鍋, 鍋だと言う,

ü ulla, uka ullaruw qhuphintat imiritän siy uka wiwuritanak wawx imchi.
sí, olla, a esa olla tapado habían sabido guardar, dice, esas wawas vivoritas guardaría.
そう, 鍋, その鍋に蓋をしていつも入れていたのだと言う, その子蛇たちを入れていられるだろう。

Ukat jichhax ukax ñuñt'ayañatakix mä papil apnuq siw, papil.
Después ahora ese para dar de mamar ha puesto papel, dice, papel.

そしてさて、それは食べ物を与えるために、紙を置いたのだと言う、紙を。

Nasa wila ch'aqar sipi, nasa wila ch'aq siw,
Chorrea sangre de nariz, dice pues, chorrea sangre de nariz, dice,
鼻血を流すと言うんだ、鼻血を流すと言う、

uka ch'aqaraychi nasa wila.
ese haría chorrear sangre de nariz.
彼女が鼻血を流すのだろう。

Ukaruw ich siw, ukat ukanakat manq'art'asipxix,
Ahí echa, dice, después de eso se comen,
そこに流し込むのだと言う、そしてそこから食べるのだ、

uka jisk'a wiwuritanakax jallq'arapxiw siw, jallq'arapx siw,
ese pequeñas vivoritas lamen, dice, lamen, dice,
その小さな蛇たちが舐めると言う、舐めると言う、

ukä wiwuritanakä jallq'arapx siw.
esos vivoritas lamen, dice.
その小さな蛇たちが舐めると言う。

Ukat jichhä uk jallq'art'asax, ukat uk imxarakiw sipi,
Después ahora lamiendo eso, después eso ya guarda, dice pues,
そしてさて、それを舐めていて、その後はもう（蓋をして）仕舞うと言うよ、

chikax uk imxarakchi.
la chica ya guardaría eso.
その娘はそれを（蓋をして）仕舞うだろう。

Jichha mayan ukham luraskarakchi, wastat manq'ay²⁰⁾ isti...
Ahora en otra ocasión así estaría haciendo también, otra vez hace comer, este...
さて別の時に、そのようにまたしているだろう、また食べさせて、えっと

uka wilx jallq'ayaskarakchi yast ukat awki uñjatän sipi, awkix uñjatän.
ese estaría haciendo lamer sangre, y el padre había visto, dice pues, el padre había visto.
彼女は血を舐めさせているだろう、そして父親が見たのだと言うんだ、父親が見たのだと。

“Karaj vas a ver, asta... nina nakhantayä” sas may lawanak apthapiych,
“Carajo, vas a ver, con el fuego haré quemar” diciendo haría recoger leña,
「畜生、見てろよ、火で燃やしてやる」と言いながら、薪を集めさせるだろう、

jichhu... jaqinakamp apthapiyatän, jaqinakapampi.
...con la gente había hecho recoger, con su gente.
..... 人に命じて集めさせたのだと、自分の配下の者たちに。

Uka patrunaw jischixay ukat jaqinakapamp apthapiyatän,
Ese patrón dice que es, después con su gente había hecho recoger,
そいつは領主だと言う、自分の配下の者たちに集めさせたのだと、

muntunt'aych law.
haría amontonar leña.
薪を積み上げさせるだろう。

Ukaruw uka wiwuritanak apxatatän si, nakhantayatän ninar siy.
Ahí a esos vivoritas habían traído, dice, había quemado al fuego, dice.
そこにその子蛇たちを連れてきたのだと言う、火で燃やしたのだと言う。

Jiwata. Ah ninar nakhantatak jiwxpachay.
Muerto. Ah al fuego quemado nomás ya debe morir.
死んだ。ただもう火で燃やされて死んでしまうはずだ。

Ukat jichhax, mä timputa... mä timput, mä... qawqha timput sisä?
Después ahora, de un tiempo... de un tiempo, un... ¿cuánto tiempo dice?
そしてさて、暫くして... 暫くして... どれくらいの時間だと言うか?

Uka mä simanataw sakchi pä simanataw sakchi, ukhamat uñstanix siy.
Creo que diría de una semana, diría de dos semanas, de así aparece dice.
一週間と言うのか、二週間と言うのか、そこから [父親である蛇の若者が] 現れると言う。

“Kunatakis wawaj jiwayaraqapxista²¹⁾.
“¿Para qué a mis wawas me los han hecho matar?
「なぜ私の子どもたちを殺したのか?

Kamach sas wawaj jiwayaraqapxist.
¿Qué diciendo a mis wawas me los han hecho matar?
どうして私の子どもたちを殺したのか?

Janiw nayax khitimpis amurasiñ puyrkayätt, ni khitis amurasiñatak utjkänti,
Yo no podía enamorarme con nadie, no había nadie para enamorarme,
私は誰のことをも好きになることができなかった、好きになる相手が誰もいなかった、

ukat wawamamp nayax amurast.
después con tu wawa yo me he enamorado.
そしてお前の娘を私は好きになった。

Nayax uka wawx apasiskiriskät, nayax apxasiskiriskät²²⁾.
Yo me hubiera estado llevando a esas wawas, yo ya hubiera estado llevando.
私はその子どもたちを連れていくつもりだったのだ、もう連れていくつもりだったのだ。

Jumarux pagawayiriskamänt²³⁾ qullqi,
A ti te hubiera estado pagando plata,

お前にも金を払っていたはずだった。

ast urumpis qullqimpis ukham paguiriskasamän.
con oro y con plata así te hubiera estado pagando.
金と銀でもってお前に支払っていたはずだった。

Akham wal qamiriw juma tukxasamän, ukham paguiristamän²⁴⁾ nayax.
Así bien rico ya te hubieras convertido, así te hubiera pagado yo.
とても豊かにお前はなっていたはずだった、そのように私はお前に支払うはずだった。

Jichhax janiti jiwayi jichhax wawaj (x), jichhax intriguit wawaj,
Ahora si no has matado ahora a mis wawas, ahora entrégame a mis wawas,
さてお前が私の子どもたちを殺していないなら、さあ子どもたちを引き渡せ、

kamachtas uka wawaj, intriguita.”
¿qué has hecho de ese mis wawas?, entrégame.”
私の子どもたちに何をした、引き渡せ。」

Tirminun churatän sipi, uka... uka patrunarux.
Había dado término, dice pues, ese... a ese patrón.
期限をつきつけたと言うよ、その その領主に。

Patrunaxay ukham lurchi, ukat tirminun churachän²⁵⁾ chhax²⁶⁾,
El patrón así haría, después había dado término ahora,
領主はそうにするだろう、そして今期限をつきつけたのだと、

“ukürutw intriguität waw (j)” satänaw siw.
“de ese día me vas a entregar a mis wawas” había dicho, dice.
「その日に私に子どもたちを引き渡せ」と言ったのだと言う。

Kun jichhax. Ni kuna intrigañ jan puyrxitix, nakhantatäxchixay wawax.
Nada ahora. Ya no pueden entregar nada, las wawas estarían ya quemadas.
何も無い。もう何も引き渡すこともできない、子どもたちはもう燃やされてしまっているだろう。

Ni kuna intrigañ jan puyrxitix.
Ya no pueden entregar nada.
何を引き渡すこともできない。

“Jichhast kamacharakist” sas,
“Y ahora, qué haré pues” diciendo,
「もう一体どうしようか」と、

“(jichhax) kuna lurä, kuna waws jichhax intrigä” sasin,
“(ahora) qué haré, qué wawa ahora entregaré” diciendo,
「(さて) どうしようか、何の子どもを差し出そうか」と、

yast ukhamataw, yasta ukhamat istix... misax utjchi. Misar sarañäpachay, misarux.

de así, de así este... habría misa. A la misa ha debido ir, a la misa.

そうして、そうしてえっと ミサがあるのだろう。ミサに行くことになるのだろう、ミサに。

Yast misax janiy ist... istkasaw... misa... uka...

La misa no... este... estiando... misa... uka...

ミサが、いや えっと あれをしていて ミサが その

kampan jawq'añ q'urutanakaruw ast ch'uyanttat (?) ²⁷⁾ ch'uwiranttat,

campana hay que tocar al testículo, y enroscado, enroscado,

鐘の舌の部分の鳴らさないといけない、しかし(蛇が)巻き付いて、巻き付いて、

tatapiniw asirux jutxatän siy,

hartas vívoras siempre ya había venido, dice,

たくさんの蛇たちがもう来たのだと言う、

asirux kunaymana asirupï, jach'anak jisk'anak asta.

vívoras de toda clase, vívoras pues, grandes y pequeñas.

様々な蛇たちが、蛇たちだよ、大きいのも小さいのももうほんとうに。

Ukat ukä siwirarän siy, ukat misaruw sarapxiripachax (si...),

Después eso era ciudad, dice, después a la misa deben saber ir (dice...),

そしてそれは町だったのだと言う、そしてミサに人々はいつも行っていたはずで、

jach'a siwiraritän siw.

ciudad grande era, dice.

大きな町だったと言う。

Uka siwirara q'ala inkantata tukuwayx siy. Janiy jaqi utjkiti. Inkantawayiw siw,

Esa ciudad se terminó todo encantada, dice. No hay gente. Ha encantado, dice,

その町は完全に呪いにかかったと言う。人がいない。呪いにかかったのだと言う、

uka wawa ist... tata jan intrigatapata.

esa wawa este... porque el padre no los ha entregado.

その子どもたちを、えっと 父親が彼らを引き渡さなかったことで。

Ukat uka Chuqil Qamir Wirnit satänw siy,

Después eso era llamado Chuqil Qamir Witnita,

そしてそれがチョコケル・カミル・ウィルニータと呼ばれているんだ、

Wirnit satänw uka tawaqux sipi.

esa joven era llamada Wirnita, dice pues.

その若い娘がウィルニータと呼ばれているんだと言うよ。

Û ukat inkantawayix siy.

Sí, después ha encantado dice.

そうだ、そして呪いにかかったのだと言う。

Ü khä aynachan khä aynachanaw ukax, ü mä ukham puyblitjamaw.

Sí, ahí en abajo, ahí en abajo es eso, sí, así como un pueblito.

そう、あの下の方、それはあの下の方のことだ、そう、このように一つの小さな村で²⁸⁾。

Ukanaw ukham pasän ukax. Ü khäy aynachanaw, wali jayaw.

Ahí así pasaba eso. Sí, ahí en abajo, bien lejos.

そこでそのようにして、それが起きた。そう、あの下の方、かなり遠いんだ。

Ukanaw ukham pasawayi. Ukat inkantawayi.

Ahí así ha pasado. Después ha encantado.

そこでそのようなことが起きた。そして呪いにかかった。

Ü inkantat janiy ukat jaqi utjxitix...

Sí, encantado, después la gente ya no hay...

そうだ、呪いにかかって、そして人はもういない.....

muntikixiy uka siwirarax, muntiki, munti²⁹⁾.

ya monte nomás es esa ciudad, monte nomás, monte nomás.

その町はもうただ森ばかり、ただ森ばかり、ただ森ばかり。

Wiwuraki waliski siy, wiwura. Walipiniw wiwurax siy.

Vívora nomás está habiendo harto, dice, vívora. Harto siempre están las vívoras, dice.

蛇だけがたくさんいると言う、蛇が。もうたくさん蛇がいると言う。

“Ukjax kampan jawq’antxapxam,

“Ahí toquen la campana,

「そこで鐘をつきなさい,

kampan jawq’antapxam” saskatänaw siy, kampan (t) ³⁰⁾ kampan.

toquen la campana” había estado diciendo, campana, camapana.

鐘をつきなさい」と言っていたのだと言う、鐘を、鐘を。

Piru kampan jawq’antanirirux janiw luwar churxapxit siy yast.

Pero para tocar la campana no nos da lugar, dice.

しかし鐘をつきに行くための余地を我々に与えてくれないと言う。

Kampan jawq’ant... uka kampan jawq’antaña,

Toca la campana... en tocar esa campana,

鐘をつけば.....、鐘をつこうとすると、

ukax wiwurakiw ukataqipiniw wiwurax siw,

ese vívoras nomás, hartas vívoras hay, dice,

それが、ただ蛇だけが、たくさんの蛇がいると言う、

janipini kasu utjkit siy, jawq'antañatakix.
no hay caso siempre, dice, para tocar.
(鐘を) つこうとしても、もうどうしようもないんだと言う。

Kampanti jawq'antixa kutjtasapānay.
Si hubiera tocado la campana hubiera retrocedido a lo antes.
鐘をつけたならば、元の状態に戻ったはずなのに。

Janiy kasu utjānt siw.
No había caso dice.
やりようがないと言う。

Ukham kampan jawq'antipi yast ukhamat inkantux pasawayxi.
Así toca pues la campana, y de así ya pasa el encantamiento.
そのように鐘をついたら、それでも呪いはなくなってしまう。

Uka siwirarax q'al inkantat unjasiwayxi siway.
Esa ciudad todo encantada se ve ya, dice pues.
その町は完全に呪いにかかっていると言うよ。

Muntikixiw ukjāx.
Monte nomás ya es ese lugar.
もうその場所はただ森ばかりだ。

Ukhamaw uka Chuqil Qamir Wirnita ukax,
Así es esa Chuqil Qamir Wirnita eso,
そのチョケル・カミル・ウィルニータはそういうことだ、

ukax Chuqil Qamir Wirnit satax, ü.
eso es llamado Chuqil Qamir Wirnita, sí.
それがチョケル・カミル・ウィルニータと呼ばれているんだ、そうだ。

Ü jichha sarnaqiwiw sipi.
Sí, ahora anda, dice pues.
そうだ、[その娘のウィルニータは] 今でも歩き回っていると言うよ。

“Nän wawanakajaw wali qhuru,
“Mis hijos son bien malos,
「私の子どもたちはとても性格が悪いよ、

wali qhurupiniw wawanakajax, sinti qhurupiniw”
bien malos son siempre mis wawas, bien malos siempre”
私の子どもたちは本当にとっても性格が悪いよ、本当にとっても性格が悪いよ」

saw sarnaqaskiw, jakaskiw siw Chuqil Qamir Wirnitaxa.
diciendo está andando, está viviendo, dice, la Chuqil Qamir Wirnita.

と言いながら歩き回っている、生きていたと言う、チョケル・カミル・ウィルニータが。

Ü. Ukhamaw uka kuñtux. Ukch'aki yatt. Jach'aw. Ukch'aki yatta.

Sí. Así es ese cuento. Ese tanto nomás sé. Grande es. Ese tanto nomás sé.

そうだ。その話はそういうことだ。ここまでしか知らない。大きいんだ。ここまでしか知らない。

(2) チョケル・カミル・ウィルニータ (その2—ペドロ・サラビア)³¹⁾

(Asunta Tapia: Chuqil Qamir Wirnit kunjamrak yattas ukat.)

(Asunta Tapia: De Chuqil Qamir Wirnita, ¿cómo sabes pues de eso?)

(アスンタ・タピア—チョケル・カミル・ウィルニータの話について、どんなことを知っているか?)

(Mamoru Fujita: Isti... Chuqil Qamir Wirnitax kunjamäspas.)

(Mamoru Fujita: Este... Chuqil Qamir Wirnita, ¿cómo sería?)

(藤田護—その チョケル・カミル・ウィルニータは、どんなものだろうか?)

Ä ukax mä patrnan phuchhapay, mä patrnan phuchhapa,

Ah, eso es hija de un patrón, hija de un patrón,

ああ、それはある領主の娘だ、ある領主の娘だ、

ü ukax patrnan phhuchhapa.

sí eso es hija de un patrón.

そう、ある領主の娘だ。

Ukat istipi janipi³²⁾ ukaxa wali awkix patrnan phuchhapa kuyrat.

Después este pues..., no pues..., eso el padre..., bien cuidado estaba la hija del patrón.

そしてあれだ、それは父親が 領主の娘は大事に世話されている。

Janiw kaww misturichipi ni kawkiru, akham utanäk qamasiri utana.

No saldría pues a ningún lugar, ni a dónde, así en la casa nomás sabe vivir, en la casa.

どこにもでかけないだろうさ、どこへも、家の中だけでいつも暮らしている、家の中で。

Ukat ukhamakiy qamasiskiripacha utan,

Después así nomás ha debido estar viviendo en la casa,

そしてずっとそのようにして家で暮らしているはずだ、

ukat jupa jani khitimp parlayañ munirikánt sipi.

después no quería dejar a ella hablar con nadie dice pues.

そして彼女が誰とも話すことを (父親は) 望まなかった、と言うのさ。

Kamsaña mä inamuraysañ sañ, mä inamurasiñap jani(w) munkánt awkipa.

Qué dice, enamorarse dice, no quería su padre que ella se enamore.

何て言うのか ... 恋をすると言うのだ、彼女の父親は彼女が恋することを望まなかった。

Ukham jupax siy, ukhamakiy ukan utan qamasiskirin sipi.

Así él dice, así nomás ahí en la casa sabe estar viviendo dice pues.

そのように彼は言うのだ、そのようにしてそこで、家の中で暮らしていた、と言うのさ。

Ukat jichha ukham qamaschi, ukat awkix ukhamakiw utanakiy,
Después ahora así viviría, después el padre así nomás en la casa nomás,
さてそのように暮らしているだろう、そしてその父親はただそのように家の中でだけだ、

ukham llawit ukhamakiriw siya.
así encerrado con llave así sabe estar dice pues.
そのように鍵で閉じ込められてずっといる、と言うのさ。

Ukhamak qamiri.
Así nomás sabe vivir.
ずっとそのようにして暮らしていたんだ。

(Asunta Tapia: Llawintat nu?)
(Asunta Tapia: Encerrado con llave, ¿no?)
(アスンタ・タピアー鍵で閉じ込められて、だろう?)

Ü llawintat.
Sí, encerrado con llave.
そう、鍵で閉じ込められて。

Ukatpi jichhax mä qhipüru ukham yast wal yast joven yasps,
De eso pues ahora un día posterior así ya bien joven ya es pues,
それからね、さて後日になって、もう十分な若者になったのさ、

niy istixatänatix jupax tawaqixiy, ü ukat,
ya había estado... ella ya es joven, sí, y después,
もうそうしたんだと 彼女はもう若者になのさ、うん、そして、

ukat ukhamakiw utan (u)tan,
después así nomás en la casa, en la casa,
そして、そのようにずっと家の中で、家の中で、

jupatakix jichhax mä aruma prisintaxatäna mä wayna,
para ella ahora una noche se había presentado un joven,
彼女の前にさてある夜に姿を現したのだとさ、一人の青年が、

wali... wali disinti wayna prisintaxatänax uka tawaquru,
bien... un joven bien distinto se había presentado a esa joven,
とても とても良い身なりの青年が姿を現したのだとさ、その少女に、

utaruw ukham llawitat mantxatänax.
a la casa así encerrado con llave ya había entrado.
家に、そのように鍵がかけられたままで、もう入っていたのだとさ。

(Asunta Tapia: Jisk'a piyt'atak mantatayn sixayä, jisk'a piyt'ataki.)
(Asunta Tapia: De un pequeño agujero había entrado dice, ¿no?, de un pequeño agujero nomás.)

(アスタ・タビアー小さな穴から入ったのだと言うだろ？ほんの小さな穴から。)
(Ü uka kun...) kunjamxay mantaskchi nu, thayamp chikay mantpachax.
(Sí, eso qué...) ¿cómo estaría entrando no?, con el viento debe entrar.
どうやって入っているのだろうか？風とともに入るのにちがいない。

Ukatay yast ukham ukham parlxapchi,
Después ya así así ya estarían hablando,
そしてもう、そのようにそのようにもう会話しているだろう、

yast ukat jichha awkix janiy klaru, kunjamat yatinix uka llawitäskpachaw utax,
después ahora el padre no... claro cómo va a saber, eso encerrado debe estar la casa,
そしてさて、父親は そうだよ知るはずがない、家は鍵で閉めてあるはずだから、

janiy khitimp parltataps yatkiti, jani awis... awiskarakpachati ukham khiti jut (i).
no sabe con quién ella ha debido hablar, no debe avisar también, así quién viene.
誰と彼女が話したかは知らない、(彼女は)誰が来たかを伝えてもいないだろう。

Ukat usuta uñjasxatän siy chikax, ü usut.
Después había aparecido embarazada la chica, sí, embarazada.
そして彼女はお腹が大きくなったのだと言うよ、そう、お腹が大きくなって。

Ukat yasta awkip taykapax ast ukat satän sipi.
Después su papá y mamá de eso había dicho, dice pues.
そして彼女の父親と母親はそのことについて言ったのだ、と言うのさ。

Awkipax "kunat juma ukham uñstätax ukham usurix uñstax" sasaw
Su papá, "de qué tú vas a aparecer así, así embarazada apareces" diciendo
彼女の父親は、「なぜお前はそんなになったんだ、そうお腹が大きくなって」と

xxx jawq'añ munxatän siya.
xxx había querido pegar, dice pues.
彼女を殴ろうとしたのだ、と言うんだ。

Ukat satän siy "janiw nayax, mä waynaw mä juti,
Después había dicho dice pues, "yo no, un joven viene,
すると言ったのだ、と言うんだ、「私じゃない、一人の青年がやって来て、

ukat ukampi parlapt" satänapi,
después con ese conversamos" había dicho pues,
そして彼と話しているの」と言ったのだよ、

ukat satänax "entonces kunatpuns ukax jutani (x) janik³³⁾ awir jutani,
después había dicho "entonces de qué siempre ese viene, a ver, ¿no viene?,
そして言ったのだ、「それならどうしてそいつは来るんだ、どうなんだ、来ているんじゃないのか？

k'aristaw juma, janiw jutaspax, nayax uñjañajapiniw" sasaw suyitän [suyatän]³⁴⁾.

tú te mientes, no puede venir, yo tengo que verlo siempre” diciendo había esperado.

お前は嘘をついているんだ、来れるはずがない、私が彼を見なければいけない」と待ったのだ。

Akham punkun suyi sipi riwulwirampi suyi siya.

Así en la puerta espera dice pues, con el revólver espera dice.

こう扉の所で待つと言うのさ、拳銃を持って待つと言うんだ。

Û ukat janiy kunas utjki mantkarakit siy ni kun.

Sí, y después no hay nada que entre, dice, ni nada.

そうだ、そして何も入ってくるものがないと言うんだ、なんにも。

Ukhamän suyaskch suyask (ch) ni kunas mantirikit siy.

Así era, estaría esperando, estaría esperando, y no sabe entrar nada dice.

そのようだった、待っていて、待っているのだろう、そして何も入ってこないと言う。

Ukata llawiraskchi janirakik kunas alw... chhaqhatakixarakiriw siya,

Después estaría abriendo, no pues qué temprano, ya sabe estar perdido también nomás dice.

そうして「扉を」開けているのだろう、いや朝早くに、もういなくなってしまうと言う。

Akham ikiski, chhaqhatakixarakiw siy alwax,

Así estaría durmiendo, y ya sabe estar perdido también nomás dice, temprano,

このように寝ていて、もう朝早くにはいなくなってしまうと言う。

mistuwayxiripachay alwax ukham mistuwayxi.

debe saber salir ya temprano, así ya sale.

いつも朝早くに出ているに違いなく、そのように出ている。

Mistuwayxiripachay ukat jichhaxa ukham usurix si yast usxatänaw sipi.

Debe saber salir ya, y después ahora así embarazada dice había aparecido ya dice pues.

いつも出てしまっているに違いない、そしてさてそうお腹が大きくなってしまったのだと言うのさ。

Ukat jichhax janiw uñjkarakitana siy,

Después ahora no (lo) había visto dice,

そしてさて（彼の姿を）見ていなかったと言う。

ukat ukaxa janiy jaqikatänatix sinus asirütaynay, asiru, wiwura, ukätaynay.

después ese no había sido gente, sino había sido vívora, asiru, vívura, eso había sido.

そしてそいつは人間ではなかったのだ、そうではなくて蛇だったのだ、蛇、蛇、それだったのだ。

Jichhax jupax sataynapí “kunjamats näx jumarux uñt’irismax”,

Ahora ella había dicho pues, “¿de cómo te puedo conocer?”,

さて彼女は「どうすればあなたが誰か分かるかしら？」と言ったのだよ、

“janiw uñt’kitasmat facil” satäna jupax.

“no me puedes conocer fácil” había dicho él.

「簡単には私のことは分からないよ」と彼は言ったのだ。

Ukat satānax “jichha mā ilu alum³⁵⁾, ilu alum,
Después había dicho, “ahora un hilo compra, hilo compra,
そして言ったのだ, 「さて一つ糸を買いなさい, 糸を買いなさい,

mā walja ilu alātax ukat nārux ukat saku puntat chint’itātax,
vas a comprar harto hilo, y después a mí a la punta del saco me lo vas a atar,
たくさん糸をかうのだよ, そして私の上着の裾にそれを縫い付けるのだよ,

ukat uñt’itasmāx purki janiw uñt’kitasmat nārux fasilx.”
de eso me puedes conocer, porque no me puedes conocer fácil a mí.”
そうすれば私が誰か分かる, というのも私のことは簡単には分からないんだ。]

“Ya” sasaw saku puntat chinutān ü isti... ilu.
“Ya” diciendo había amarrado a la punta del saco, sí, este... hilo.
「分かったわ」と上着の裾に, そう, それ 糸を縫い付けたのだ。

Ukat jichhax jupax mistchi, ukat uka ilu sarayatayn sipi ilu.
Después ahora él saldría, después ese hilo había hecho ir dice pues, hilo.
そしてさて彼は出ていこう, そしてその糸が続いていこうにしたのだ, と言うよ, 糸をだ。

Ast saraskaki jupax largaskaki largaskaki largas...
Está yendo nomás, él está yendo nomás, está yendo nomás, yendo...
ただ続いていき, 彼はただ去っていき, ただ去っていき, いき

yast tukusx mayampi piskatas sarayaskakitānaw, sarayaskakitānaw.
ya se termina, otra vez aumentando había hecho ir nomás, había hecho ir nomás.
(糸が) 終わってしまうと, もう一度 (別の糸を) 継ぎ足して続いていこうにして, もう続いていこうに
したのだ。

Yast jichha uka ilux tukusxi ukjaruw siya, tukusxi,
Ahora ese hilo ya se termina ahí, dice, ya termina,
さてその糸はもうそこで終わってしまう, と言う, 終わってしまう,

ukat jichhax jupax tukusxch ukaruw ukjaruw.
después ahora ese ya se terminaría, ahí, en ese lugar.
そしてさてそれはもう終わってしまうだろう, そこで, その場所で。

Ukat jichhax ukat awkipax awkipax ut saratān utaru,
Después ahora de eso su padre, su padre había ido a la casa, a la casa,
そしてさて, そのことで彼女の父親は, 父親は家に行ったのだ, 家に,

ukat satān “kaw k jichhax akat uñtītāt situw”,
y después había dicho, “dónde ahora de aquí mírame me dice”,
そして(娘は)「どこまで行くかさてここから私(の行き先)を見てごらんと(彼が)私に言ったの」と言ったのだ,

ukham sasaw tatapar awisxatān.

así diciendo ya había avisado a su papá.
 そのように言って彼女の父親に伝えた。

(Ukat) patrunächixay ukax nu wi ukat satän,
 Después él sería patrón ese ¿no ve?, después había dicho,
 そして (その父親は) 領主であるだろう?そして (彼女は) 言った,

“jichhaxa saram intunsis akä jumaw jaqinak añchhit aptay... aptani,
 “ahora andá, entonces este tú a la gente ahorita va a levantar,
 「さて行ってください、あなたは人々を今すぐ動かして、人びとは動いて、

jaqinak al... sarapxaniw uñj... kawkhath kawkhant,
 la gente van a ir a ver, de qué lugar, en qué lugar está,
 人々は見に行くのです、(蛇が) どの場所で、どの場所において、

ukat tukuy ilux purin ukakama sarapxani.”
 después donde termina el hilo, donde llega, hasta ahí van a ir.”
 そしてどこで糸が終わっているか、どこに辿り着いているか、そこまで見に行くのです。」

Ukat sarapxatänawa, patruna jawsthapiyanitayna jaqinakapa,
 Después habían ido, el patrón había hecho llamar y juntar a su gente,
 そして人々が行った、領主は配下の者たちを呼び集めさせて、

“intunsis ya aka ilu kunama (r) arkapxätat,
 “entonces ya este hilo cómo sea van a seguir,
 「それではこの糸を、もうどのようにであれ、お前たちは後を追っていくのだ、

kawkharuki ilu tukuschin ukjakamaw puripxätax.
 a qué lugar nomás va a terminar el hilo, hasta ese lugar van a llegar.
 ただもうどこで糸が終わっているだろうか、その場所まで辿り着くのだ。

Kawkharus chhaqhantakiriw.”
 A dónde sea sabe perderse.”
 どこにであれ行ってしまふものだ。」

“Ya” sasaw saratän,
 “Está bien” diciendo había ido,
 「分かりました」と出かけて行ったのだ、

jaqinaka waljani sarapxatän siy munti manqha.
 la gente hartos habían ido dice, monte adentro.
 人びとは大勢で行ったのだと言う、森の中へと。

Ukham... ukhama ilu saratän siy sssssss,
 Así... así había ido el hilo dice, sssssss [sonido de vívora],
 「シシシシシシ」³⁶⁾、そんなふうには そんなふうには糸は進んでいったのだと言う、

ukham mä ilux saratänax aaaaaa...!
así un hilo había ido ¡aaaaaa...! [expresa admiración]
そんなふうにな本の糸が進んでいったんだと！³⁷⁾

Ukat mä akham kuywa k'uchur makat siy,
Después así a un rincón de una cueva sube dice,
そして、あるこんな洞窟の一角へと上っていったと言う。

kuywa k'uchur makatxchi ilux,
a un rincón de una cueva ya subiría el hilo,
糸が洞窟の一角へと上ってしまうのだろう。

ukjaruw jichhax mä jach'a katariki kimsakiy este..., kimsa p'iqin asiru,
a ese lugar ahora una vívora grande nomás, tres nomás este..., vívora con tres cabezas,
その場所に今、一匹の大きな蛇ばかりが、ただ三つのええっと 三つ頭の蛇、

jach'a asiru uka katariki ikiskatän ukan siy.
vívora grande, esa vívora nomás había estado durmiendo ahí, dice.
大きな蛇、その蛇だけがそこで眠っていたんだと言う。

Wäl ukax (ukat) ..., ukat satän siy,
Bien ese (después) ..., después había dicho dice,
本当にそれが (、そして) そして次のように言ったんだと言う。

“Ä kunarak ilu ukan wich'inkat ch'int'ataw” siy ilux,
“Ah, qué pues el hilo ahí de su cola está amarrado” dice, el hilo,
「ああ、何だよ、糸がそこで尻尾に縫い付けられているよ」と言う、糸が、

wich'inkat ch'int'... ukan ikiskiriw siy.
de su cola amarrad... ahí sabe estar durmiendo dice.
尻尾に縫い付けられ そこでいつも寝ているんだと言う。

Ukat awisir patruna uk jutapxatänax.
Después, avisado, el patrón [y su gente] habían venido ahí.
そして、知らせを受けて、領主 [と配下の者たち] はそこにやって来たのだと。

Ukham uka asiruw ukan ikiskix ukhan...³⁸⁾ “awisaniñän.”
Así a esa vívora ahí está durmiendo, ahí... “iremos a avisar.”
そうして、その蛇がそこで眠っている、その場所へ、「知らせに行かないといけないぞ。」

Jutapxatän yast patrunar awisapxatän yast wastat kutt'apxatän,
Habían venido, ya habían avisado al patrón, y ya otra vuelta habían vuelto,
やって来たのだと、もう領主に知らせたのだと、そしてもう一度戻ってきたのだと、

ilu ni kunas utjxat iluki utjxatän siy chhaqatäxatänaw siy ni kuna.
y ya no hay hilo ni nada, hilo nomás ya hay dice, ya había estado perdido dice, nada.

糸も何ももうない、もう糸だけがあると言う、もういなくなってしまうていたのだと言う、何も無い。

Ukax chhaqxtānaw ni inamay ukat patrunax sar,

Ese ya había perdido, en vano después el patrón va,

そいつはもういなくなってしまうていたんだと、その後に領主は行っても何も無い、

“kawkirakist nā jani kunas utjk(it).”

“¿dónde está pues?, ya no hay nada.”

「どこにいるんだよ、もう何も無いぞ。」

Ukat sapxtān sipi,

Después había dicho, dice pues,

そして（次のように）言ったのだと、言うのさ、

“kunatrak ukham k'arisiptast jumanakax ya wi kun k'arisipta jumanakax.”

“¿por qué pues así ustedes se han mentido, ya ve, ustedes se han mentido.”

「一体なぜお前たちはそのように嘘をついたんだ、ほら、お前たちは嘘をついた。」

“Jani nā k'arisikt chiqapuniw akjankaskapunin”

“No me he mentido, verdad siempre en este lugar estaba”

「わたしは嘘をついてません、いったい本当にこの場所にいたのです」

sasaw satān, bueno. Yast ukatay patrunax satānay,

diciendo había dicho, bueno. De ahí el patrón había dicho,

と言ったのだ、うん。そして領主は（次のように）言ったのだと、

“karaj kunatpuns jumanakax k'arisiptax, jani k'arisiptaw.

“carajo, por qué siempre ustedes se han mentido?, no, se habían mentido.

「畜生、なぜいったいお前たちは嘘をついたんだ？いや、嘘をついたんだ。」

“Ä ukan ukankasp akankaskchispay.”

“Si ahí estuviera aquí podría estar pues.”

そこにいた（と言う）なら、ここにいるはずだろうよ。」

“Janiw ukhanpiniw ukan ikiskän ukakiw ukan ikiskäna”

“No, en ese lugar siempre, ahí estaba durmiendo, ese nomás ahí estaba durmiendo”

「いや、確かにその場所に、そこで寝ていたんです、ただそいつがそこで寝ていたんです」

Kun ilux ukham ukar ch'intat ampi,

Qué hilo así ahí estaba amarrado ¿no?,

糸がそのようにそこに縫い付けられていたんだらう？

ilukiw ukat jaqusxtān, siy, janiw kunas utjxatānatix.

hilo nomás después había estado botado, dice, no había nada.

そしてその糸だけが放り捨てられていたのだと言う、何も（そこには）なかったのだと。

Ukatay jichhax jutxapxchi, taq pachaniw jutxapxatän ukat thaqtapxatän,
Después ahora ya habían venido, entre todos ya habían venido, después habían buscado,
そしてさてもう（帰って）来たのだろうか，皆で来たのだと，そして探したのだと，

phhuchhapar jiskht'atän,
a su hija había preguntado,
彼の娘に訪ねたのだと，

“kawhank kunjamats jichhax kamachtas uka wawanak kawkinkis.”
“¿en dónde, de cómo ahora, qué has hecho a esas wawas?, ¿dónde está?”
「どこに，どうやって，その子どもたちをお前はどうしたんだ？どこにいる？」

Ukat mä akham tinaw³⁹⁾ utjatän siw, ukaruw qhupintatän sipi.
Después así una vasija grande de barro había, dice, ahí lo había puesto tapa, dice pues.
そして，こういう素焼きの土壺があったのだと言う，そこに蓋をしていたのだと言うよ。

U... uka asirump... wawanakakixpachay⁴⁰⁾, janiy jaqi wawäxitix.
Con esa vívora... ya deben ser wawas nomás, ya no son wawas de gente.
その蛇と もうただ（蛇の）子たちだったはずで，もう人間の子どもではない。

Ukat jichhax patruna uk katjatän sipi.
Después ahora el patrón había agarrado a esos, dice pues.
そしてさて，領主がそれらを捕まえたのだと，言うのさ。

Ukat katjasin ya lawanak palltapinipxatän ukarux, astapiniw ukham lawanak.
Después agarrándolos, ya leña habían acumulado ahí, harto siempre así leñas.
そして彼らを捕まえて，もうそこに薪を積み上げたのだと，もうたくさんの薪を。

“Jichhax chikachik paskipan phichhantañän” sasaw satän siy.
“Ahora cuando esté pasando la mitad incendiaremos” diciendo había dicho, dice.
「ちょうど正午になったら火をつけるぞ」と言ったのだと，言う。

Ukat law apthapiyanitän siw uka chikachik plasaruw,
Después había hecho juntar leña, ese a la plaza, a mitad mitad,
そして薪を積み上げたのだと，正午に，

ukha phichhanta la... mmm ninamp lawanakamp,
ahí incendia la leña... mmm con fuego y con leña,
そこで薪に火をつけた ... うーん，火と薪と，

ukaruw ukaruw uka wawanakap apxatas jaqxatapxatän siya.
ahí, ahí traídas esas wawas ya los habían arrojado, dice pues.
そこに，そこにその子どもたちがもう連れて来られて，彼らを投げ込んだと，言うよ。

“Q'al ast nakhantayä.”
“Todo haré quemar.”

「全てを燃やしてしまおう。」

Ukat ukax istix inkantasiwayxiw siy uka markitāpachān,
Después eso este... ya se había encantado, dice, ha debido ser un pequeño pueblo,
そしてそれがえーっと もう呪いにかかってしまったのだと言う, 小さな村だったはずだ,

kamisa akham mark añchhich akax, jall ukham.
cómo..., así un pueblo ahora como este, así.
どのような こういうこの今いるこの村のように, こういうふうにも。

Q'al inkantasiwāxatān ukha, inkantasiwayxatāna.
Todo se había encantado ya ese rato, se había encantado ya.
全てがその時に呪いにかかってしまったのだと, 呪いにかかってしまったのだと。

Intuns ukāxiy yast inkantasxchi yast janiy ukham q'al jaqimppacha chhaqxix siy ukhana.
Entonces ya eso es pues, ya se encantaría, no, así todo con gente ya desaparece, dice ahí.
そしてもうそれだ, もう呪いにかかるのだろう, いや, もうすべての人ともに消えてしまうと言うんだ, そこでは。

Janiw utjit siy kuna akham.
No hay nada así, dice.
このような物は何もないと言う。

Jichha uka uka... uka utjaskiw sipi ukā istix iksistiskiw sipi.⁴¹⁾
Ahora ese ese... ese está habiendo, dice pues, ese este... sigue existiendo dice pues.
さてそれは, それは それはまだあると言うんだ, それがえーっと 存在し続けていると言うんだ。

Piru ukar jani jaqi makatkit siy phasil,
Pero ahí la gente no entra fácil, dice,
しかしそこには人は感嘆には入れないと言う,

mā akham, ch'umi istiw siw ukat ukaruw janiw jaqi phasil makatkit siw uka...
como así, un bosque espeso es este, dice, después ahí la gente no entra fácil, dice eso...
こんなふうにも, これは溪谷の林の中の中だと言う, そしてそこには人は感嘆には入れないと言う, その

Ukat urasapa urap uräk ukhax suma marka tuk siy
Después cuando es su hora, es hora nomás, y ahí se convierte en un bonito pueblo, dice.
そしてその特定の時間になると, もうその時間になると, そこできれいな村が姿を現すと言う。

Ukax mark... utanak kallinakani suma ukham utanaka ukhamaw tukuskarak siy ukax.
Ese es pueblo... tiene casas y calles, bonito así las casas, así se está convirtiendo, dice, eso.
それは村で 家も通りもあって, 家はこんなふうにもきれいで, そのように姿を現すと言うんだ, それが。

Ukat jichha sarnaqaskiw sipi uka... uka Chuqil Qamir Wirnita,
Después ahora está andando, dice pues, ese... ese Chuqil Qamir Wirnita,
そして今も歩き回っていると言うんだ, その そのチョコケル・カミル・ウィルニータが,

ü ukat wali suma siñuritaw sarnaqaskir sipi ukan.
sí, y después una señorita bien bonita está andando, dice pues, ahí.
そうだ、そしてとても美しい若い女性で歩き回っていると言うんだ、その辺りを。

Ukata... (Mamoru Fujita: jichhax?) Jichha sarnaqaskiw sipi,
Después... (Mamoru Fujita: ¿ahora?) Ahora está andando, dice pues,
そして (藤田護—今かい?) 今歩き回っていると言うんだよ、

ukat ukax jichhax nisitiw sipi,
después ese ahora está necesitando, dice pues,
そしてそれが今必要としていると言うんだ、

nusiy kimsä...⁴²⁾ “Chukiyawuruw sarañ munt” sasaw six sipi.
no sé tres..., “a La Paz quiero ir”, diciendo dice, dice pues.
よく知らないが三つ、「ラパス市に行きたい」と言う、と言うんだよ。

Ukat janiw puyrkt sarañ nusiy kun sis kimsä nusi kun siw siy.
Después no se puede ir, no sé qué dice, tres no sé qué dice, dice.
そして行くことができない、何と言うのかわからないが、三つが何と言うのか分からないが、そう言う。

Uk mun uk nisitirik Chukiyaw makatañatakix siw siwa.
Eso quiere, eso sabe necesitar para subir a La Paz, dice, dice.
それを欲しがっていて、それをラパスに上がるために、いつも必要としていると言う、と言うんだ。

Ukat wali siñuritaw ukham jaqipak⁴³⁾ puwrinakaruw,
Después bien la señorita, así a algunos pobres,
そしてたくさんその若い女性は、こう貧しい人に対して、

ukham wulsitan ukhama wark'unt'at sarnaqaskiri siw.
así en la bolsita, así colgado sabe estar andando, dice.
こう小さな袋に、こうぶら下げていつも歩き回っていると言う。

Ukat wali siñurit quriw rigali siw, quri, ü rigaliw siw.
Después señorita bien regala oro, dice, oro, sí, regala, dice.
そしてその若い女性がたくさん金を与えてくれると言う、そくだ金を与えてくれると言う。

Ukat ukham mä uka ukhamaruw yast q'al istiwayxiy yast ukharuw tukt'ayx uka uka...
Después así un poco a lo así, todo ya este..., a lo así ya termina ese ese...
そしてこうして、まあこういう風に、もうすべてえーっと、こういう風にもう終わるんだその、その

ahí se ha terminao, ahí se ha terminao, ese, ese es, ese es del este...
そこでもう終わるんだ、そこでもう終わるんだ、それ、それだ、それがその

Chuqil Qamir Bernita, ese, ese.
チョコレート・カミル・ウィルニータだ、それが、それが。

(3) チョケル・カミル・ウィルニータ (その3—フリアン・タピア)⁴⁴⁾

Akhamätaynaw siw ukax.

Así había sido dice eso.

それはこういうことだったのだと言う。

Mä jaqi mä phuchhanitänaw siya, phuchhani,

Una persona había tenido su hija dice pues, con hija,

ある人に一人の娘がいたのだと言う、娘がいた、

chachawarmi ukat mä phuchhani.

marido y mujer, y después con hija.

夫婦、そして一人の娘がいた。

Ukata uka phuchhapaw usuri uñstxatän siy, usuri, embarazada.

Después esa su hija había aparecido embarazada dice pues, embarazada[, embarazada].

そして、その娘が妊娠したのだと言う、妊娠、妊娠した。

Ukat embarazata⁴⁵⁾ uñstxchi, ukat jichha usxatänaw siya.

Después aparecería embarazada, y ahora ya había dado luz dice pues.

そして妊娠した姿になり、そしてもう出産したのだと言う。

Ya había nasiw⁴⁶⁾ dice.

もう生まれたのだと言う。

Vivuras nomás había nacido dice pues, no gente, no persona así como nosotros, no, dice.

ただもう蛇が生まれたのだと言うよ、人間ではなく、私たちのような人間ではないと言う。

Vivuras, vivuras nomás había nacido dice.

蛇、蛇ばかりが生まれたのだと言う。

Después había quemaw dice, su papá había quemado dice, con este...

そして燃やしたのだったと言う、彼女の父親が燃やしたのだったと言う、何でかと言うと

con fuego había hecho quemar, dice, esos vivuras, había matado diceps⁴⁷⁾.

火でもって燃やしたのだと言う、それらの蛇を、殺したのだと言うよ。

Después había encantado dice pues,

そして呪いかけられたのだと言うよ、

inkantatänaw siw ukana.

había encantado dice, en ahí.

呪いかけられたのだと言うよ、その場所で。

Markpach inkantatän siw, markpacha aka... aka marka inkantas...⁴⁸⁾

Todo el pueblo había encantado dice, todo el pueblo este... este pueblo como encanta...

村全体が呪いにかげられたのだと言うんだ、村全体がこの この村が呪いにかげられるように

aka inkantatäspaxa, ukham inkantatän siwa.

como este encantaría, así había encantado dice.

この村が呪いにかげられるかのように、そう呪いにかげられたのだと言うんだ。

Yawlütänaw siy ukax wiwuraxa, yawlu.

Diablo había sido dice ese, vívora, diablo.

それは、蛇は悪魔だったと言うのさ、悪魔だと⁴⁹⁾。

Uñttat diawlu. Kunjämäs. Janit uñtktasti.

¿Conoces diablo? ¿Cómo es? ¿No conoces?

お前は悪魔を知っているか？ どんなんだ？ 知らないか？

(Mamoru Fujita: Kunjamäpachas...)

(藤田護—どんなんだろうね

Kunjamäpachas. [después se rien]

¿Cómo será?

「どんなんだろうね」だって。(皆が笑う)

Waxraniw siwa, waxrani. Wich'inkhani, ukat jach'a wich'inkhaniw siwa,

Cuerno tiene dice, con cuerno. Cola tiene, después cola grande tiene dice,

角があるとと言うよ、角があると。尻尾がある、そして大きな尻尾があるとと言うんだ、

waxrani ukat xxxnakap jach'anakaw siwa.

cuerno tiene y después su xxx son grandes dice.

角があって、そして彼の XXX は大きいんだと言うんだ。

Ü. Sunkhani ukhama. Ukhamaw siw saxrax, yawlu.

Sí. barba tiene así. Así dice el diablo, el diablo.

そうだ。あごひげもこんなんだ。そういうもんなんだと言うよ、悪魔は、悪魔は。

Uka yawlupí mantatän sipi, purakaruw uka warmin purakapar.

Ese diablo pues había entrado dice pues, a la barriga, de esa mujer a su barriga.

その悪魔がさ、入ったんだと言うのさ、腹に、その女性の腹に。

Ukat wiwuranaka nasxatänax siya.

Después vívoras ya había nacido dice pues.

そして蛇たちがもう生まれたのだと言うのさ。

Ukat jiwayapxatänaw siw, uk tatapa jiwarayatän siw,

Y los había matado dice, eso su papá había matado dice,

そして殺したと言うんだ、それを彼女の父親が皆殺したと言うんだ、

q'al⁵⁰⁾ ninampi nakhantayatän siw.

todo con fuego había hecho quemar dice.

全て火で燃やしたと言うんだ。

Ukat inkantxatäna siw uka markx, inkantataw si.

Después ya había encantado dice ese pueblo, encantado dice.

そしてその村がもう呪いにかげられたと言うんだ、呪いにかげられていると言う。

Jichhakamaw ukham inkanta... muntikiw si ukhama.

Hasta ahora así encanta... monte nomás es dice, así.

現在までそのように呪いに ただもう低地の森の中だと言う、こんな風に。

Uraniw siw, ukat urapanxa sum markakiw uñst siw,

Tiene hora dice, y en su hora bonito pueblo nomás aparece dice,

(特定の) 時間があるのだと言うんだ、そしてその時間になると、ただきれいな村ばかり現れると言うんだ、

ukham como... como esto.

así [como... como esto].

このように ... この村のように。

Como un pueblito nomás pueblo aparece dice,

ただもう村のように、村が現れると言う、

bien como normalmente un pueblito, así, dice en su hora.

ちゃんと普通に村のように、その時間になるとそのように (現れる)、と言う

Pasa su hora, ya monte nomás ya es dice. Sí.

その時間が過ぎると、もうまた森ばかりなのだと言う。そうだ。

Se llega su hora, después ya pueblo también calle con... hay pensiones, tiendas,

その時間が到来すると、するともう村で、通りも、食堂も、店もある、

todo así está dice tocando radio en las casas.

全てがここと同じような様子で、家でラジオが鳴っていると言う。

(Mamoru Fujita: Jaqinakax jakaskiti ukhanx.)

(Mamuru Fujita: ¿Gente está viviendo ahí?)

(藤田護一人がそこには住んでいるの?)

Inkantataw siya, inkantata, ü.

Encantado está dice pues, encantado, si.

呪われていると言うんだよ、そう、呪われているんだと。

Jiwaratäpachay inkanta... yustukiw chhaqharxiy.

Deben estar muertos, encanta... por sí nomás ya desaparece.

皆死んでいるのだろうかよ、呪われて、皆勝手に消えてしまうんだ。

Inkantañ sañ munixa, akham parlasisktan nuwi,
Encantar quiere decir, así estamos hablando, ¿no ve?,
呪いというのは（どういふことかと言うと）、このように私たちは話している、だろう？

ukharukiy amukt'awayxsna chhaqhsnax,
ahí nomás pues ya estaríamos callándonos, ya estaríamos desapareciendo,
ただもうそこで、私たちはもう黙ってしまって、もう消えてしまうような、

jall ukhama, uka inkantatax, ü.
así, eso es encantado, sí.
そういうことで、それが呪いにかげられたということだ、うん。

Jiw... janiy jiwatjamarak, janjamarak jak... jak... jakirjamarak ukhamä, ukhamakiy.
Ni como estuviera muerto, como pareciera vivo así, así nomás es pues.
死んでいるようでも、こう生きているようでもなく、ただもうそうなんだよ。

Ukat urapan sarnaqiw si, jaqixiw siw, sum sarnaq...
Después en su hora anda dice, ya es gente dice, bonito anda..
そしてその時間に人は歩き回ると言う、もう人の姿で、ちゃんと歩いて

Uka pasxixa chhaqhatäxarakiw siy, dice pues.
Cuando ya pasa eso ya está perdido también dice, [dice pues].
それがもう過ぎてしまうと、もう消えてしまうと、そう言うんだよ。

Ü. Uka Chuqil Qamirix, Chuqil Qamir Wirnita sapxiwa.
Sí. Eso es Chuqil Qamiri, Chuqil Qamir Wirnita dicen.
そう。それがチョコケル・カミルだ、チョコケル・カミル・ウィルニータと人は言うんだ。

Tawaquw Wirnit satän siwa.
Joven Bernita había dicho dice.
若い娘のウィルニータと人は言ったのだ、と言うんだ。

(Mamoru Fujita: Uka Illimani qhipanx?)
(Mamoru Fujita: ¿Eso es detrás del Illimani?)
(藤田護—それはイリマニの向こう側で?)

Ü khuy saxan siw. Ü. Iksistiskiw siw jichha ukana. Ü.
Sí, en ahí dice. Sí. Sigue existiendo dice, ahora, ahí. Sí.
そうだ、あちらの方だと言うんだ。そうだ。まだそこに今でもあると言うんだ。そうだ。

Janiw jaqi mantkit siw phasila. Vivuranakakiiw saranaqask siw,
La gente no entra fácil dice. Vivoras nomás están andando dice,
人がそこに入るの簡単ではないと言うんだ。蛇ばかりがうろついていると言うんだ、

wali walja wiwuranaka, ü.
muchos muchos vívoras, sí.

多くの、沢山の蛇たちが、うん。

Manti jaqixa wiwuranaka ukhan utji, ukhan ukhan ukhan wiwura walpiniw siw. Û.

Entra gente, vívoras ahí hay, ahí ahí ahí vívoras hartos siempre dice. Sí.

人が入ると蛇たちがそこにいる、そこかしこに蛇がもう沢山なんだと言うんだ。そうだ。

Jani mantañjamäkit siwa.

No es como para entrar dice.

入ることができないと言うんだ。

Û. Sarasmati. Mantasmat juma.

Sí. ¿Irias? ¿Entrarías tú?

そうだ。行けるか？お前は入れるか？

(Mamoru Fujita: Sarañaniti, sarsnati.)

(Mamoru Fujita: ¿Vamos? ¿Iriamos?)

(藤田護——一緒に行こうか？行けるかな？)

Jan armarakiristti ask'artw nayaxa. (Se rien.)

No puedo olvidar, tengo miedo.

私は忘れることはできない、怖いよ。(皆笑う)

Wali jayächixay piru, jayächixay. Mä ukham kimsür pusürut pursnax. Û.

Muy lejos sería pues pero, sería lejos. Así unos tres días... de cuatro días llegaríamos. Sí.

でもとても遠いだろうよ、遠いだろうよ。こう三日四日くらいかけて辿り着けるんだ。そうだ。

Ukaw Chuqil Qamir Wirnitan kuñtupax.

Eso es su cuento de Chuqil Qamir Wirnita.

それがチョコケル・カミル・ウィルニータの話だ。

Ukhamaw siw ukax.

Así es dice eso.

それはこういうことなんだと言うんだ。

注

- 1) 本調査研究報告の基となった調査は、2009年度に日本学術振興会科学研究費補助金（特別研究員奨励費）、2011年度及び2012年度に松下幸之助記念財団国際スカラシップ、2014年度及び2015年度に科学研究費補助金（若手（B））による助成を通じて可能となった。
- 2) これらのアイマラ語やアイマラ語の口承文学に関する先行文献については、藤田（2014）を参照されたい。
- 3) この村は古くはユーパンパ（Yüpampa）という地名をもっていたようで、村の農業組合の名称などでは、こちらが現在でも使用されている。
- 4) 録音整理番号 AT-02-20091012

- 5) 背後で別の音が入ってしまっており、ここは違う単語を発音している可能性が残る。
- 6) 語り手の孫たちによれば、他のときにはこの部分を「7つの錠前」として語っていたようである。
(2009年10月26日聞き取り)
- 7) 次の内容に進もうとしたが、その前にこれまでの内容を確認し直そうとして、言い直したのだと考えられる。
- 8) akhamは「このように」という意味であるが、語り手はここで実際に指で大きさ（この場合は小ささ）を示している。
- 9) ここでのようにアイマラ語は動詞 saña「言う」を重ねて伝聞を表す。ここでは、次の行と同様に、最初の satayna「言ったのだと」の主語を娘、次の siw「と言う」の主語を娘から聞いて語り手に伝えた人物と解釈できるか。
- 10) k'ajは通常白いことを示す擬態語であるが、ここは文脈から光り輝いているのだらうと推測している。
- 11) この sasは動詞 sañaの現在分詞であるが、会話や引用を閉じる役割を果たすため、日本語では「～と」と訳すことにした。アンデス・スペイン語ではここで直接対応する diciendoを用いる。
- 12) ここでは、ただこのままでは私の正体に分かることはできないから、以下のようにしなさい、と話を展開していく。
- 13) スペイン語の hilo「糸」から。通常アイマラ語では動詞の目的語となる名詞は最後の母音が義務的に脱落するが、この iluだけは母音込みで発音されており、後ろでは母音が脱落するという展開になっており、興味深い。目的語でも重要な単語を強調する場合には、母音を落とさずに発音されるのかもしれない。
- 14) -taynaという伝え聞いた過去を示す接尾辞に対し、この -änは直接経験した過去を示す接尾辞であり、直接経験した人が話した内容を聞いた人が語り手に伝えたという伝承経路が想定される。これは -taynaを重ねて語っている箇所とも、伝承経路が一致していると考えられる。
- 15) 「大勢で行くこと」(ファン・デ・ディオス・ヤピータの教示による)
- 16) 「石が土レンガ(アドベ)のように積み重なっている」(フィロメナ・ニナの教示による)。
- 17) アイマラ語の語りでは経験された過去と伝承された過去が区別されるが、この一か所は動詞 jutaña「来る」が単純形で用いられており、これは直接体験したことを通常は示す。緊迫した場面なので、臨場感を高めるためにこのような言い方をしたとも考えられるが、なぜここだけ単純形を用いたのかは不明。
- 18) これは話を語り終えたところで言う表現であるが、おそらく長いことこの話を語っていなかったもので、ここで話が終わりだと思ったのだが、すぐに気づいて語り続けたのだと思われる。ただし、この箇所が、この話が一段落するところでもある。
- 19) ここは ullaがスペイン語の olla「鍋」から、phukhuがアイマラ語の「鍋」であるが、アンデスで現在でも使われる素焼きの土鍋のことを指していると考えられる。
- 20) この部分は、mayan「別の機会に」と wastat「もう一度」とが並列し、互いに呼応しているかのようになっている。(ファン・デ・ディオス・ヤピータの教示による)
- 21) アイマラ語では動詞の活用(屈折)が主語と目的語の双方によって決まり、ここは主語が2人称、目的語が1人称である。さらに複数の接尾辞が付いており、ここは文脈から主語の複数が示されていると考えられる。したがって、ここは「あなたたちが、私に対して、私の子どもを」という関係になっている。
- 22) この動詞の語尾 -iriskätは、過去の実現しなかった願望を示し、reprochadorと呼ばれる。
- 23) この動詞の形は、過去の悔恨を示す reprochadorの主語1人称、目的語2人称の形だと考えられるが、ハードマンらの文法書によれば -iriskasamänaという形であり(Hardman, Yapita y

Vásquez 2001[1974], p.155), ここでは途中の sa がなく、末尾に t が入っている。この直後の別の箇所では文法書通りの言い方をしていることを考えると、そもそも複雑な形のため主語 1 人称を示すために末尾の t を入れたのかもしれない。この最後の点はファン・デ・ディオス・ヤピータの教示による。

- 24) この動詞の形は、前述の reprochador で、本来は paguiriskasamän と言うところなのだが、音声上はこのような言い方になっている。
- 25) ここは本来 churatän と言うべきところで、言い間違えたか。
- 26) この単語は jichhax 「今は」の短縮された形で、この単語はしばしばこのように短縮される。
- 27) 言い間違えか。直後の ch'uwiranttat と同じ単語を言おうとしたのだと解釈した。
- 28) ここで「下」と言っているのは、村の傍を大きな川が流れており、この川に沿って下流の方を指し、それは山を下って標高の低い方を指して言うのでもある。
- 29) munti はスペイン語の monte から来ているが、より標高の低い丘陵地帯で、木が生えているため森のようにになっているような場所を指す。
- 30) この単語末の t は本来不要だが、音としては聞こえているため、このように記しておく。
- 31) 録音整理番号 PS-02-20120429
- 32) 次の行の「どこにも出かけない」という否定文を言いかけて、その前にもう一つ別のことを言おうと直後で軌道修正したのだと考えられる。日本語の訳には反映させないことにする。
- 33) 音としては janik と聞こえるが、janit (否定疑問) と言いたかったとも考えられる。訳ではそのように解釈した。
- 34) 音としては suyitän と聞こえるが、文法的には suyatän が正しい。
- 35) alam の代りに alum と言うことがよくあるようだ。(Filomena Nina)
- 36) この音は、蛇が這い進んでいく様子を表す擬音語だと言う。
- 37) アイマラ語ではこの行の末尾に「アアアアアア」という音が挿入されており、これは感嘆を表すのだと言う。
- 38) 録音ではここに何か音があるのだが、判別不能。
- 39) これは例えばチチャ(アンデス地域のトウモロコシから作られる発酵酒)を作る際に用いられるような、素焼きの大きな容器を指すのだという (Filomena Nina, 2012 年 11 月 29 日)
- 40) asiru wawa 「蛇の子ども」と言うべきところを言い淀んだか。スペイン語と日本語では、そのように解釈して訳している。ここは前後のつながりが見えにくい、素焼きの土壺に蓋をして、そこで自分が生んだ子蛇たちを育てていたという。アスタ・タピアの話では、この部分に鼻血を垂らして育てていたという情報が更に加えられている。
- 41) ここでは指示語だけで何がまだ存在し続けているのかを述べていないが、ここは蛇だけがそこに居続けているということである。
- 42) この三つが何を指すのかを語り手は思い出せず、現時点では依然として不明のままである。
- 43) yaqipak 「幾つかの、何らかの」の言い間違えか。
- 44) 録音整理番号 JT-07-20130309
- 45) -ta がアイマラ語の過去分詞を形成する接尾辞であり、上の行ではスペイン語で説明していたものを、ここでは半分アイマラ語化して用いている。
- 46) アイマラ語には d の音が存在しないこともあり、スペイン語の過去分詞の末尾の -do は、しばしばこのように -w と発音される。
- 47) この ps はスペイン語の単語 pues から来ているが、アイマラ語話者はしばしばこのように省略して発音する。
- 48) 「この (aka)」は我々がそのときいるキリワヤ村のことを指しており、語り手が具体的な村を参

照点として用いた。

- 49) アイマラの人々は、この世界を上の世界 (alaxpacha), この世界 (akapacha), 地中の世界 (manqhapacha) と三層に分けて把握するが、地表は地中の世界とつながっており、蛇や蛙は地中の世界の存在でもある。悪魔 (yawlu) も地中の世界の存在であり、そこからこれらは結びつけられているのだと考えられる。
- 50) k'aj (衝撃音を表す擬音語) かもしれない。

参考文献

藤田護

- 2014 「ボリビア・アンデスにおけるアイマラ語口承文学の躍動—ラパス市周辺の溪谷部における語りから」『イベロアメリカ研究』第36巻第1号, pp.27-51。

Arnold, Denise Y. y Juan de Dios Yapita

- 1998 *Hacia un orden andino de las cosas*, hisbol e ILCA, La Paz.

Espejo, Elvira, Denise Y. Arnold y Juan de Dios Yapita

- 1994 *Jichha nä part'ä: Ahora les voy a narrar*, UNICEF y Casa de las Américas, La Paz.

Fujita, Mamoru

- 2012 “La apertura de los cuentos aymaras a la realidad: Reflexiones desde Río Abajo y Quilihuaya al pie de Illimani.” Ponencia presentada a la Reunión Anual de Etnología 2012, Museo Nacional de Etnografía y Folklore, La Paz, Bolivia 31 de agosto.

Hardman, Martha J., Juan de Dios Yapita y Juana Vásquez

- 2001[1974] *Aymara: Compendio de estructura fonológica y gramatical*. La Paz: Instituto de Lengua y Cultura Aymara.
(http://www.ilcanet.org/publicaciones/pdf_compendio.html)

Nina Huaracho, Filomena, Silvia Rivera Cusicanqui, Álvaro Linares y Mamoru Fujita (compil.)

- 2012 *Historia oral: Boletín de Taller de Historia Oral Andina*, no.2, Aruwiwiri, Chukiyawu (La Paz).

Spedding, Alison

- 2011 “Chuqil Qamir Wirnita: Estudio de un cuento popular”, *Sueños, kharisirir y curanderos: Dinámicas sociales de las creencias en los Andes contemporáneos*, pp.165-201, Editorial Mama Huaco, La Paz.

〈ARTÍCULO INVITADO〉

La Revolución: características esenciales y procesos definitorios
..... Javier Garcíadiego ... 1

〈ARTÍCULOS〉

Las guerras de los mayas del periodo clásico
..... Akira Kaneko ... 23

Los desafíos de la justicia alternativa por la CRAC-PC de La Costa-Montaña de
Guerrero, México (Segunda parte)
..... Munehiro Kobayashi ... 51

Después de los olmecas en el sitio arqueológico Estero Rabón, Veracruz, México
..... Hirokazu Kotegawa ... 67

Los movimientos sociales de los habitantes originarios
de una colonia residencial en la Ciudad de México
..... Miho Zenno ... 97

〈NOTAS DE INVESTIGACIÓN〉

Textos orales en aymara desde los valles del Departamento de La Paz, Bolivia (1):
Cuentos sobre una joven que se enamora de un serpiente
..... Mamoru Fujita ... 115

